

平成22年度

天白区区政運営方針



青色防犯パトロール出発式



天白おやこ子育て広場



避難所リーダー
養成講座



荒池こども森づくり（田植え）



区民まつり
メインステージ



天白川緑地を走る会

5つの施策と94の事業・取組で

いつまでも **住み続けたい**なる
天白区を目指します。

目 次

いつまでも住み続けたい天白区を目指して

- 平成22年度天白区区政運営方針 — 策定にあたって…………… P.1
- 1 区政運営方針について …………… P.2
- 2 施策の5つの柱と具体的な事業・取組 …………… P.6~71
 - 施策1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり …………… P.10
 - 施策2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり …………… P.25
 - 施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり …………… P.38
 - 施策4 にぎわい、交流と絆^{きずな}を創出するまちづくり …………… P.46
 - 施策5 親しまれ、信頼される区役所づくり …………… P.60
- 3 自主的・主体的な区政運営にかかる予算 …………… P.72
(平成22年度当初執行計画)
- 4 区役所各課の目標と取組 …………… P.73
- 5 区内公所(署)の目標と取組 …………… P.78
- 6 区内で実施される主な事業(名古屋市局事業) …………… P.83

いつまでも住み続けたいくなる天白区を目指して

—平成22年度天白区区政運営方針— 策定にあたって

名古屋市では、平成19年12月に公表いたしました「区役所改革基本計画」に基づいて、各区ごとに毎年度、区政の重点的な施策や目標を明らかにし、区役所をはじめ区内関係行政機関が実施する主体的な事業・取り組みを「区政運営方針」として取りまとめております。

天白区におきましても、市政・区政への市民参加意識の拡大、協働の進展といった社会状況の変化を踏まえ、区役所の果たすべき役割はどうあるべきかということを中心に据えながら「区政運営方針」を策定してまいりました。

昨年度までの「区政運営方針」の実施につきましては、それぞれの事業で区民の皆様のご理解とご協力を得ながら、協働で取り組んだ結果、多くの事業で一定の成果をあげることができました。

さて、今年度の「区政運営方針」ですが、まず、私たちは区政運営を行っていくにあたって4つの基本姿勢をお示ししています。

- 区民の皆様の自主的、自立的な活動を支援し、区民の皆様とともに、愛着の持てる天白区をつくりたい。
- 区民の皆様が、安心、安全で快適に暮らすことができるまちづくりをします。
- 大きな耳を持ち、区民の皆様の声をお聞きし、区政に反映します。
- 透明性の高い、公正・公平な区政を運営します。

これらは、いわば私たちと区民の皆様との基本なお約束であります。

以上の基本姿勢のもと、今年度も区政のあらゆる分野で、「区政運営方針」に従って、区民の皆様にも最も身近な行政機関として、きめ細かな行政サービスを提供してまいります。

申すまでもなく、天白区は若々しさにあふれ、水や緑などの自然環境に恵まれた地域です。同時に区民の皆様が自分の街を良くしようと、さまざまな地域課題の解決に向けて熱心に取り組まれていることから、地域力に溢れ、また、それを支える人間力の高さも誇るべきものであると確信しております。そういった優れた特徴を活かしながら、私たちは区民の皆様と一緒に、年齢を問わず誰もがいきいきと暮らせる、魅力と活力あふれた天白区づくりに力を尽くしてまいります。

区政運営方針に掲げた取り組みは私たちが責任を持って推進するものです。しかし、いずれの取り組みも区民の皆様はもとより、地域、各種団体の皆様の理解、お支えがなければ成り立っていかないものと考えております。

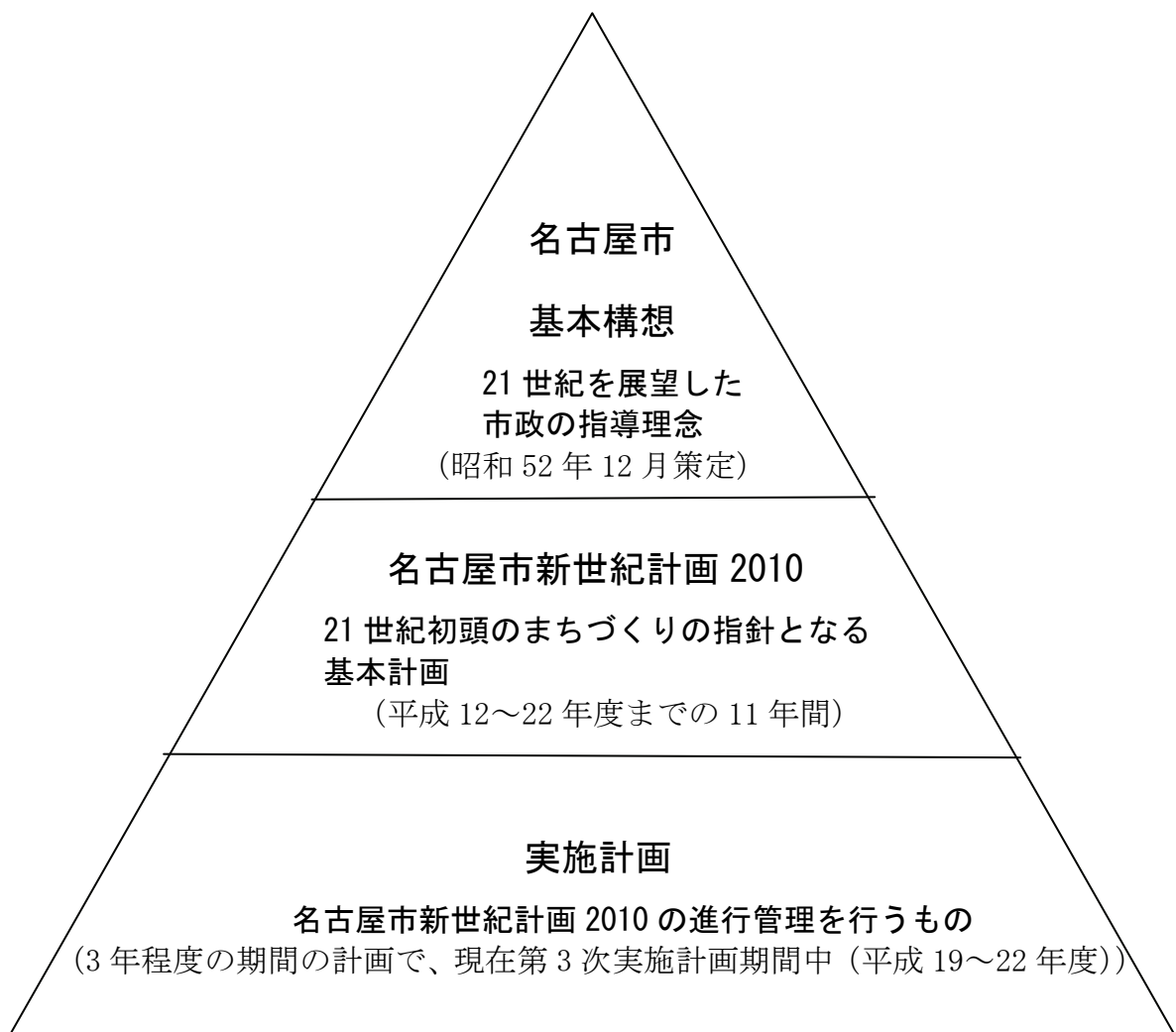
「区民の皆様一人ひとりが、区政の主人公」でございます。私たちは区民の皆様の目線や地域の目線で一緒に考え、知恵や工夫を出し合いながら、区政運営方針に掲げた取り組みを着実に実施することにより、いつまでも住み続けたいくなる天白区を目指し、努力してまいります。

平成22年5月
天白区長 宮下正史

1 区政運営方針について

(1) 名古屋市政の総合計画

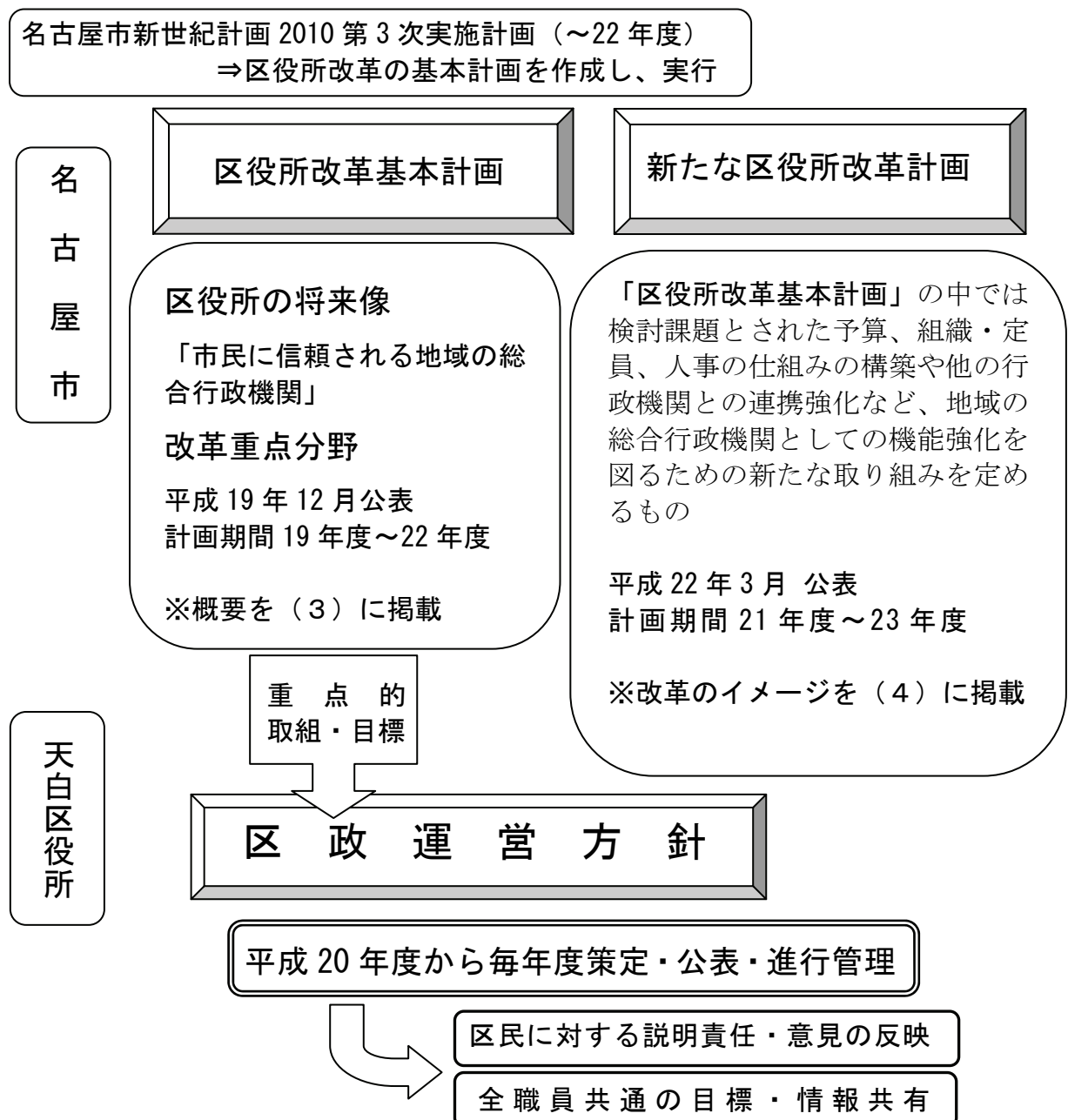
名古屋市政の総合計画は、以下のとおり「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されており、市政の運営が行われています。なお現在、新たな総合計画として、**名古屋市中期戦略ビジョン**の策定作業をすすめています。この計画は、名古屋市基本構想のもと、長期的な展望を持ちつつ新しい時代の流れに対応した市政の基本的な方向性を示すものです。



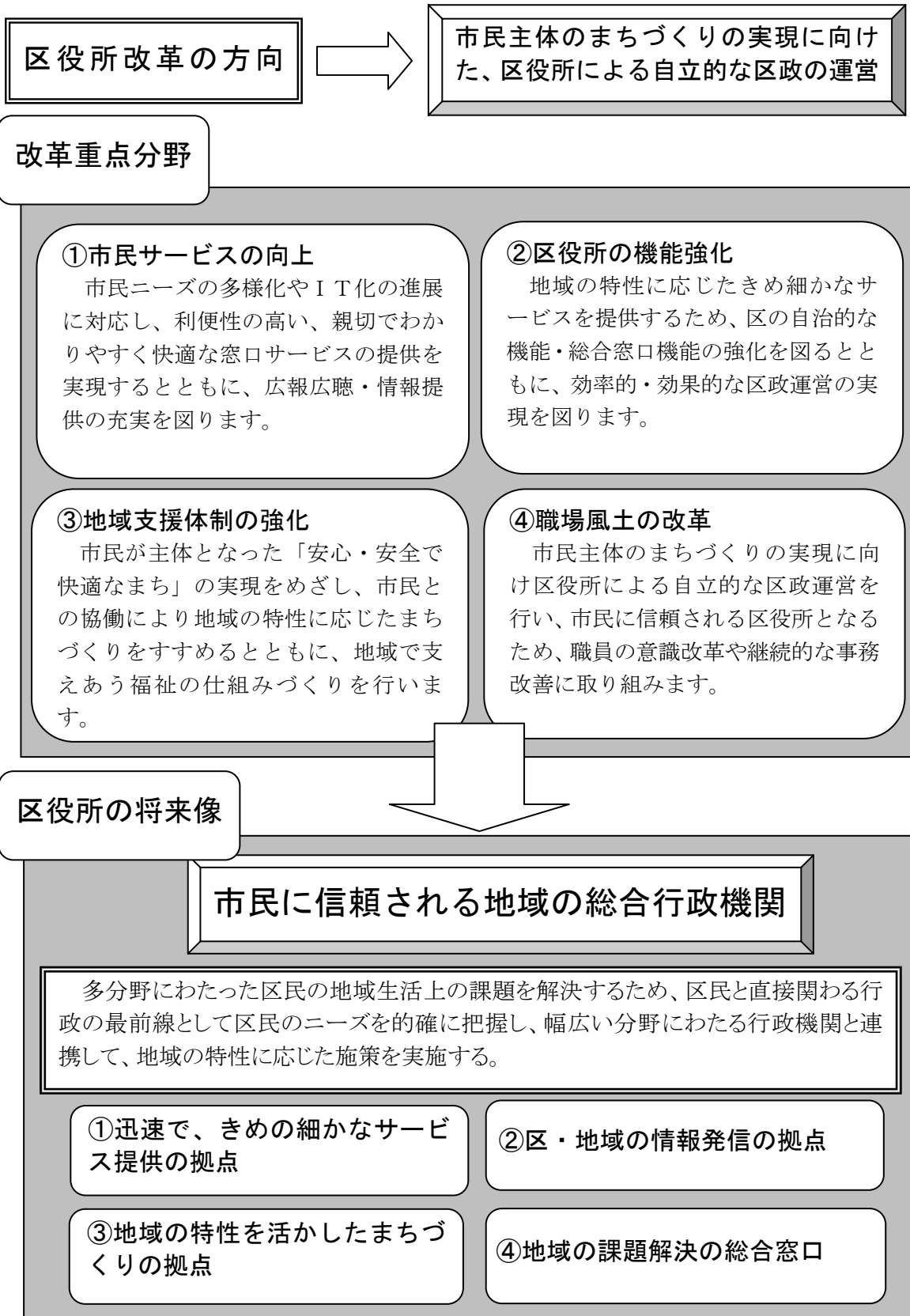
(2) 区政運営のための計画

区役所も市の一組織として、個別の事業については、前記「(1) 名古屋市政の総合計画」に基づき区政の運営が行われていますが、名古屋市では、市民主体のまちづくりの実現に向け、区役所による自立的な区政の運営を推進するため、平成19年12月に、区役所改革の重点分野や区役所の将来像などを定めた「区役所改革基本計画」を公表しました。さらに平成22年3月には、「区役所改革基本計画」の中で検討課題とされた、地域の総合行政機関としての機能強化を図るための新たな取り組みを定めた「新たな区役所改革計画」を公表しました。

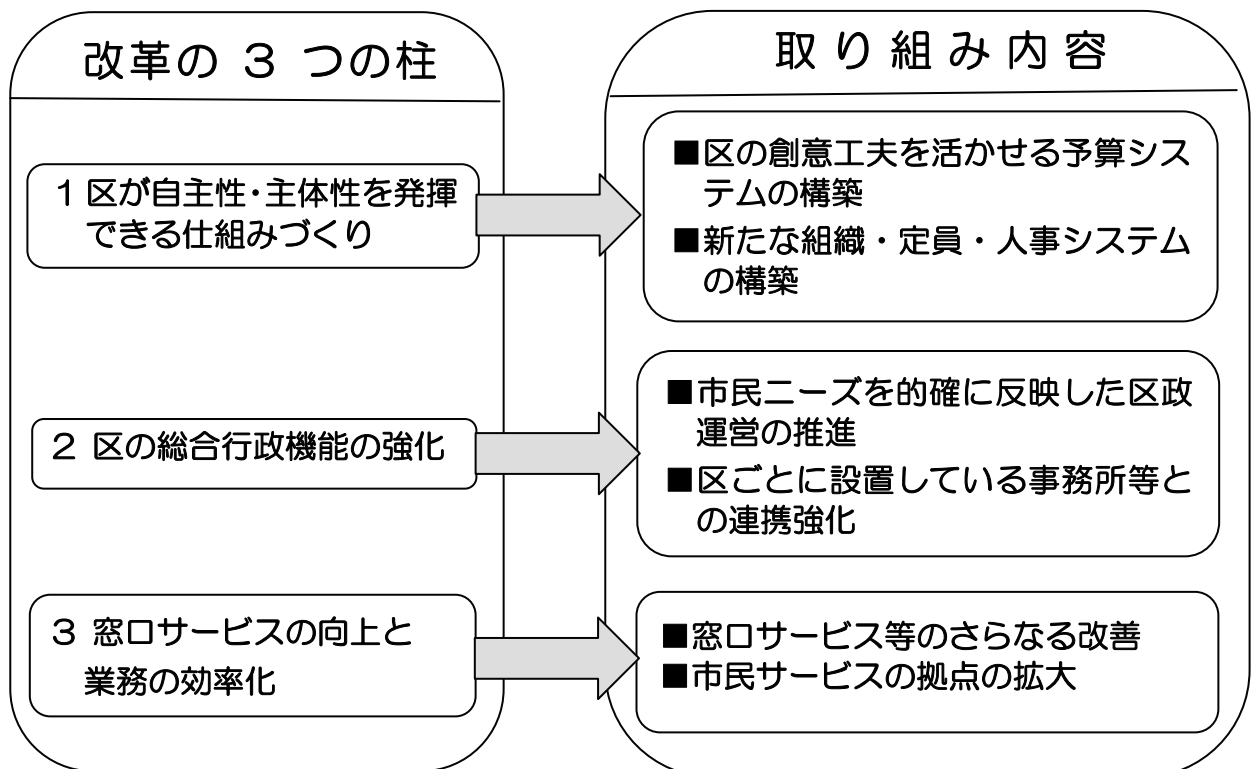
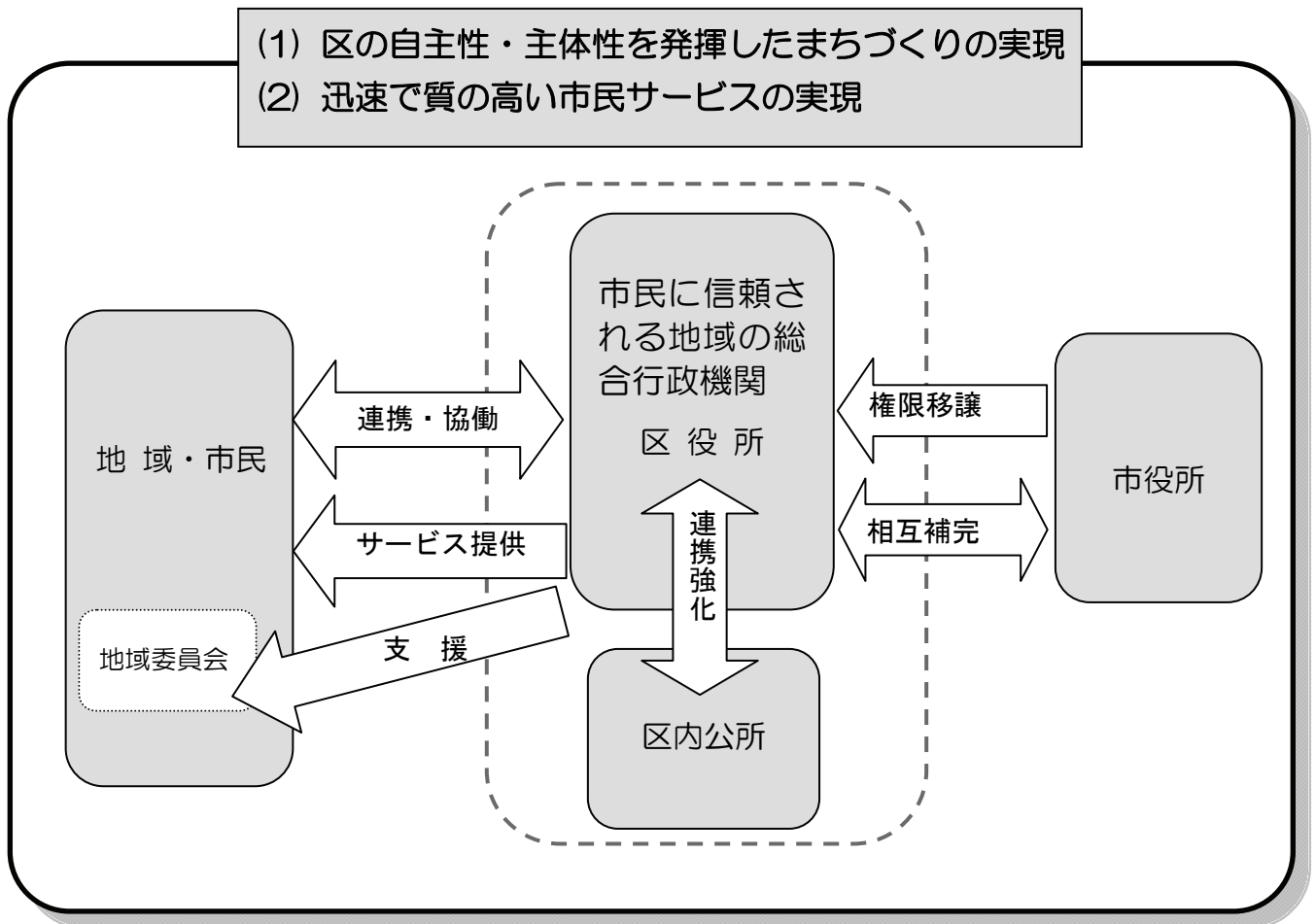
各区においては、「区役所改革基本計画」に基づき平成20年度から、重点的取り組みや目標を、「区政運営方針」として毎年度定めて、自主的・主体的な取り組みを進めています。



(3) 区役所改革基本計画の概要 (平成19年12月公表)



(4) 新たな区役所改革計画 改革のイメージ（平成22年3月公表）



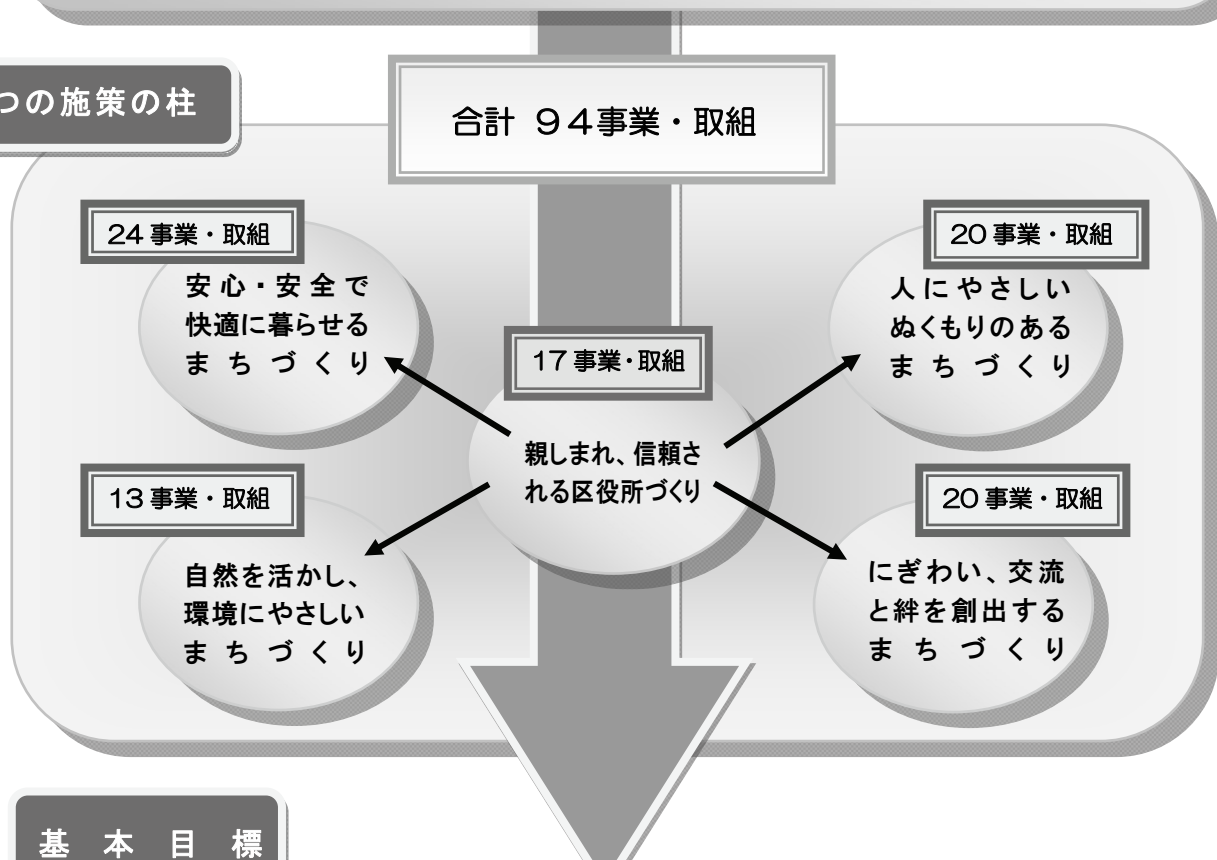
2 施策の5つの柱と具体的な事業・取組

区政運営方針は、区役所が区民の皆様にもっと身近な行政窓口として、地域の課題や要望を踏まえ、この1年間に行う事業・取組や目標などを区民の皆様にお知らせし、お約束するものです。4つの基本姿勢を踏まえ、この区政運営方針には、平成22年度、1年間に取り組む施策の5つの柱と94の具体的な事業・取組を掲載しました。区役所及び区政に係わる行政機関や市民利用施設などが連携して、区民の皆様と協働で、基本目標である、いつまでも住み続けたい天白区を目指して取り組んでまいります。

基本姿勢

- ① 区民の皆様の自主的、自立的な活動を支援し、区民の皆様とともに、愛着の持てる天白区をつくれます。
- ② 区民の皆様が、安心、安全で快適に暮らすことができるまちづくりをします。
- ③ 大きな耳を持ち、区民の皆様の声をお聞きし、区政に反映します。
- ④ 透明性の高い、公正・公平な区政を運営します。

5つの施策の柱



基本目標

いつまでも住み続けたい天白区を目指します。

平成 22 年度の主な事業・取組内容

施策 1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

地域防災力の強化

地域の自主防犯
活動の支援

交通安全
啓発活動の推進

快適できれいな
まちづくり

- 各学区で活動する避難所リーダーの養成講座を開催するとともに、講座修了者の地域防災組織等における活動を支援します。
- 東海豪雨10年を契機として、この間に降雨災害に強いまちづくりがどのように進められたかを検証する催事を行います。《新規》
- 各学区の青色回転灯を取付けた車両による、地域防犯活動(青色防犯パトロール)を推進します(4月1日現在、区内で45台配備)。
- 各学区の交通安全ヒヤリ地図を新入学児童などへ配布するほか、高齢者向けの学区交通安全ヒヤリ地図を作成して地域の皆さんに配布します。またホームページでも情報提供します。



▲避難所リーダー養成講座

施策 2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

子どもにやさしいまちづくり

高齢者や障害者に
やさしいまちづくり

誰もがいきいき暮らせる
まちづくり

- 乳幼児とその親を対象とした「すくすくサロン」を充実させるとともに、新たに植田東学区での開設準備をします。《新規》
- 未就学児とその保護者、子育て支援関係グループなどとの交流・情報交換の場である「天白おやこ子育て広場」を夏と冬の2回開催します。三世代が楽しめるコーナーの設置を行い、高齢者や障害(児)者も参加できる広場とします。
- 「てんぱく特養老健ネット」(区内の高齢者関係施設によるネットワーク)の活動の一環として、地域の皆様が施設を利用しやすい環境づくりを進めるため、施設情報展の開催を支援します。
- 地域の集まりなどで、保健や福祉に関するお話をさせていただく「天白お出かけふれあい講座」を充実させます。



▲天白おやこ子育て広場
(天白スポーツセンター)

施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

市民参画による森・水辺に親しみ整備する取組

○COP10を天白区内で楽しむ企画「COP天白」として、区内の緑地・水辺などの体験事業「もりのフィールドサーキット」や区内の自然をテーマとした「写真&スケッチ展」など、身近な自然についての魅力体験・情報発信事業を、市民グループと協働して行います。

○桜通線延伸に伴い利便性が高まる相生山緑地について、知られていない魅力を再発見して広く情報共有できるよう、楽しみながら歩けるルートの開発やマップづくりを行います。《新規》

○参加者を一般募集してつる性植物による「緑のカーテンコンテスト」を行うなど、環境教育を推進します。《新規》

○農家や学校等と協力して子どもたちに農業を体験させるなど、次世代を担う子どもたちに食の大切さと農業の楽しさを伝えます。《新規》

天白・川辺の楽校（天白川生き物観察）▶

農とのふれあい



◀ 荒池緑地
こども森づくり(田植え)



▲ 農業祭（区役所）

◀ 緑のカーテン（区役所）



地球環境にやさしい取組

施策4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

にぎわいの創出

○区民の協働・交流の場である区民まつり(10月24日(日)天白公園で開催)で、「開府400年」や「COP10」を天白区から盛り上げます。

○地域活動の活性化を支援するため、マニュアルを作成して、地域との協働により町内会・自治会への加入を促進します。《新規》

○天白区の地域課題の解決や魅力向上に結びつく事業の提案を市民団体等から募集し、その活動を補助金などで支援します。

○ガイドボランティアによる史跡散策会や区内の歴史に関する講演会など、区の歴史等についての魅力体験・情報発信事業を行います。

○団塊の世代等の能力を、地域の生涯学習活動や町内会・自治会などの地域活動へ活かしていただけるように、人材登録制度(テンパク・テニユア)の運営や講演会の開催等に取り組みます。

○区政モニター卒業生による「天白まちづくりサポータークラブ(仮称)」を設立し、区に関わる事業へのボランティア参加や市民活動団体の情報提供などを進め、区や市民活動団体のまちづくり活動を支援していただきます。《新規》

地域に密着した生涯学習の推進



▲天白区区民まつり



天白区の伝統的郷土玩具▲
「八事の蝶々」

施策5 親しまれ、信頼される区役所づくり

お客様の目線に立った、
窓口サービスの改善

区民の声を反映した
区政の運営

区民の満足度を高める
人材の育成

○区役所が事業や取り組みを行う場合は、参加者のアンケートや一般募集した区政モニターのご意見などを参考にして進めます。

○区役所へお越しの際に、お気づきになったことなどについてご意見をいただく「明日への提案箱」を設置し、すみやかに改善策を検討して、回答をボードに掲出します。

○区役所で行っていた税務事務の市税事務所などへの集約化により生じる空きスペースなどを、お客様の交流の場や授乳室として整備します。

《新規》

○庁舎壁面への広告掲出による広告料収入など区役所独自で収入確保の努力を行い、庁舎の環境整備やサービスの拡充に活用します。《新規》



▲明日への提案箱と回答掲出ボード（区役所玄関）



▲区政モニターによるワークショップ



▲液晶ディスプレイによる広告と区役所からのお知らせの放映（区役所待合）



施策 1

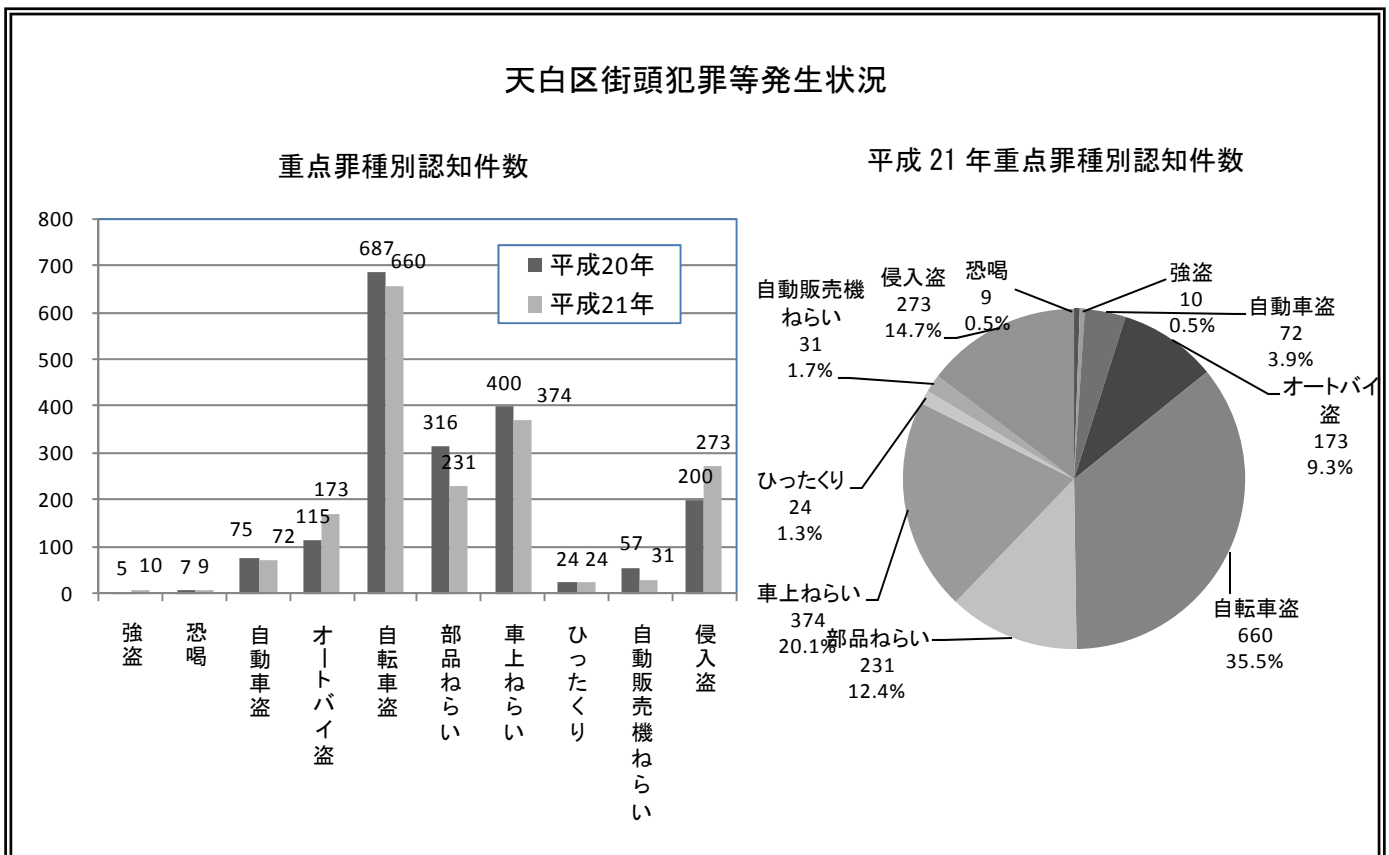
安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

平成 21 年 12 月の区政モニターアンケートで身近な住環境について心配なおたずねしたところ、第 1 位が「犯罪・治安」第 2 位が「交通安全」第 3 位が「地震など災害」でした。また、「区政運営方針」に掲げられている事業・取り組みのうち優先すべき項目についておたずねしたところ、第 1 位が「防犯」第 2 位が「防災」第 3 位が「交通安全」でした。

天白区内の平成 21 年の刑法犯犯罪率（人口 1,000 人あたりの犯罪認知件数）は 18.49 で全市平均の 25.03 より低く、16 区中低い方から 4 番目でした。また街頭犯罪等の発生件数は前年に比べわずかに減りましたが、オートバイ盗、侵入盗などが前年よりも増加するなど依然として多く発生しています。

また、天白区内の平成 21 年の人身交通事故発生件数は 998 件で平成 19 年の 1,033 件から 35 件減少しましたが、交差点等での出会い等による交通事故により 6 名の尊い命が奪われました。

天白区では、これまでも区民による積極的な安心・安全に関する取り組みが行われていますが、今後も継続的に活動に取り組み、常に活性化していく必要があります。天白区では、防犯、交通安全、いつ発生してもおかしくないといわれている東海地震、東南海・南海地震などに備えた災害に強いまちづくりなどを含め、地域と行政の協働を一層進め、区民の不安を解消するとともに、さらに「安心・安全で快適に暮らせるまちづくり」の取り組みを進めます。



(1) 地域防災力の強化


「名古屋市防災条例」では、市民一人ひとりの役割(自助)、市民や事業者による地域での助け合い(共助)、行政による市民や事業者の活動支援(公助)の3つの理念を基本としています。

大災害発生時、公助の始動までの間に近隣住民相互で助け合う仕組みづくりを支援するとともに、総合防災訓練・水防訓練を参加型へ、より実践的な訓練方法に改善します。また、避難所リーダー養成講座の充実に取り組み、地域防災活動を推進し、災害に強いまちづくりを目指します。

東海豪雨10年を機会に、この間に降雨災害に強いまちづくりがどのように進められたかを検証する催事を行います。

1 避難所リーダー養成講座の充実

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 近い将来、東海地震の発生が危惧されており、学区内避難所で主体的に活動できる人材の育成が急務となっています。 ◇ 避難所リーダー養成講座は区民を対象に天白区が独自に平成18年度から5ヵ年計画で実施してきた講座です。これまで大規模災害が発生した場合の避難所運営体制づくりをさまざまな角度から学んできました。 ◇ 過去4回の実施で浮き彫りとなった反省点等を踏まえ、避難所リーダー養成講座の更なる充実を図るとともに、修了生に対する来年度以降の支援策について検討する必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 第4期までの修了者を対象にしたフォローアップ講座を充実させ、区主催の防災訓練等への参加を通して、リーダー相互の交流を促すとともに、情報の共有化を図ります。 ◇ 自力で避難が困難な高齢者や障害者などを災害から守る研修を充実させます。 ◇ 受講生の満足度の向上を図るとともに、修了生が講座で学んだ知識や経験を地域に還元できるよう、地域防災組織等における講座修了者の活動を支援します。 ◇ 修了生のフォローのあり方について、修了生の意見を聞きながら検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 第1期から第4期までとの整合を図りながら、さらに講座の内容を充実 ◇ 受講者満足度90%(平成21年度アンケート結果86%) <div style="text-align: center;">  <p>避難所リーダー養成講座</p> </div>

2 東海豪雨10年に係る区民参加事業の開催《新規》

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 平成22年度は、天白区内において2名の尊い犠牲者を出し、野並地区を中心に広範囲に渡る冠水被害を出した東海豪雨から節目の10年に当たります。</p>	<p>◇ 東海豪雨災害を教訓に、区内において降雨災害に強いまちづくりがどのように推進されたかを検証するためのイベント（講演会や市所管局による報告等）を実施します。</p>	<p>◇ 災害に強いまちづくりについて皆で考える機会を創出することで、自分たちのまちは自分たちで守るという自助・共助意識の向上</p>

3 大規模地震災害発生時の本部職員行動マニュアルの充実

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 大災害発生時には、自助・共助・公助が有機的に機能しなければならず、避難所リーダーの育成や助け合いの仕組みづくりの推進とともに、災害対策区本部の機能強化を図る必要があります。</p> <p>◇ 防災関係のNGOやボランティア団体の協力を得て、平成21年9月に「大規模地震災害発生時における天白区災害対策本部職員行動マニュアル」を作成しました。</p>	<p>◇ 「大規模地震災害発生時における天白区災害対策本部職員行動マニュアル」について、区組織変更による修正を加えた後、図上訓練等を通して更に内容をレベルアップします。また、区総合防災訓練などの機会を捉えて、職員の参集訓練を実施します。</p> <p>◇ 全職員にマニュアルを配布し、区災害対策本部の各班（課室）ごとの研修を定期的に行います。また、区役所から徒歩2～3時間圏内に在住の職員や管理職員など、大規模地震災害等発生時にいち早く配備につくべき職員については、各班横断の詳細な研修を毎年、実施します。</p>	<p>◇ 参加者アンケートや様々な取組を通じた、マニュアルの多角的な検証及び完成度アップ</p> <p>◇ 全職員が「公助」の重要性を認識し、マニュアルの内容を把握（職員アンケートによる役割任務の理解度100%）</p>

4 助け合いの仕組みづくり(共助)への支援

担当 総務課・天白消防署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 大災害発生時に尊い人命を守るためには、近隣住民の協力が不可欠であることは、先の阪神淡路大震災の例で実証されており、あらゆる機会を捉えて周知を図るとともに個別的な支援を行う必要があります。</p>	<p>◇ 区総合防災訓練や総合水防訓練、避難所リーダー養成講座、地域における自主防災訓練などの機会をとらえ、大災害発生時に、公助の始動までの間、近隣住民相互で助け合う仕組みについての広報に努めます。</p> <p>◇ 助け合いの仕組みづくり採用に向けて既に動き始めている地域については、最終段階である訓練実施段階まで到達できるように個別に支援します。</p>	<p>◇ 全ての学区において、助け合いの仕組みづくりの取り組みが始められるような働きかけ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※助け合いの仕組みづくり＝大災害発生時に、公助の始動までの間、近隣住民相互の助け合いにより、安否の確認や救出、避難の誘導が速やかにできるように、地域で備えること</p> </div>

5 総合防災訓練・総合水防訓練の改善

担当 総務課等

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 総合防災訓練及び総合水防訓練の実施により、関係機関及び住民の災害対応能力の向上を図るため、参加型をキーワードに更に改善を進める必要があります。</p>	<p>◇ 発災直後を想定した、より実践的な形式での避難訓練・避難誘導訓練を取り入れて実施します。</p> <p>◇ 総合防災訓練は大規模訓練(市内で2区)に指定されており、主催学区の皆さん及び参加機関と十分に連携を図り実施します。</p> <p>◇ 「大規模地震災害発生時における天白区災害対策本部職員行動マニュアル」に基づく区本部の立ち上げ訓練を実施します。(再掲)</p> <p>◇ 見学型の訓練に多くの時間を割いていた総合水防訓練についても、簡易水防工法の実習などの訓練を取り入れることにより、参加型の訓練へと改善します。</p>	<p>◇ 主催学区及び参加機関と協力・連携による、例年以上の充実した訓練の実施</p>


6 降雨災害対策の充実

担当 総務課等

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 近年の際立った局地的豪雨に対応するため、災害対策区本部である区役所がリーダーシップを発揮し、平素より区内の防災関係公所(署)間の連絡を密にし、連携を深めて、後手に回らない広報・勧告のあり方を検討する必要があります。</p> <p>◇ 梅雨や秋雨の時期に日本中で猛威を振るっている局地的な豪雨について、経験則やハザードマップに基づく内水氾濫(堤防で守られた内側にある排水路などが溢れること)の危険箇所に絞った効果的なパトロールにより、災害の予兆の早期発見が求められています。</p>	<p>◇ 災害情報に関する適切なパトロール活動・広報活動が行えるよう、これまでに区本部等に寄せられた苦情・意見の内容を防災関係公所(署)間で共有し、パトロール・広報すべき場所、音量、広報車の走行速度等に関して共通認識に基づく確かなパトロール広報活動を引き続き行います。</p>	<p>◇ 防災関係公所(署)との情報の共有と的確な対応</p> <p>◇ 合理的な分担による活動のルール の制定</p> <p>◇ 各防災関係公所(署)による自律的で適宜・適切なパトロール活動・広報活動</p>

**7 市民参画による治水
(天白川・植田川水系治水検討委員会)**

担当 まちづくり推進室等

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白川の整備について、区民の意見を反映した治水が行われることが必要です。</p>	<p>◇ 「天白川・植田川水系治水検討委員会」が、関係行政機関から、現況や計画の聴取、意見交換等を行う活動を引き続き支援します。さらに、よりの確に区民の皆様と関係機関とのパイプ役を果たし、連携・調整に努め、円滑な議論が進むようにします。</p>	<p>◇ 地域住民の意思が、天白川・植田川の治水に反映されるようにすること</p>
<p>※天白川・植田川水系治水検討委員会＝平成18年度に「天白区を住みよくする会」の下部組織として設置し、天白川・植田川水系の治水の現況や計画を検討しています。</p> <p>※天白区を住みよくする会＝地域住民の生活環境の整備改善と住民福祉の向上を図るために、各学区から選出された代議員で構成している組織。名古屋市・愛知県等関係機関に対して要望行動等を行っています。</p>		 <p>天白川・植田川治水検討委員会</p>

8 発災時における「自助・共助」の啓発活動

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 大災害発生時には、行政機関も被災するため、公助の発動には時間を要することになります。</p> <p>◇ 大切な命を守るためには、「自助・共助」の意識の徹底が不可欠です。</p> <p>◇ 木造住宅の耐震診断や耐震改修、室内の家具固定、非常持ち出し品や災害用備蓄品の常備、家族会議の開催などについて、様々な機会を捉えて啓発に努める必要があります。</p>	<p>◇ 室内の家具固定を身近に取り組むことのできる防災の重点項目と位置づけ、ボランティア団体が行う普及活動に協力していきます。</p> <p>◇ 引き続き「てんぱく防災だより」を年3回発行し、自主防災訓練を始めとする地域での防災活動に関する情報等を発信します。</p> <p>◇ 災害対策についての意識調査を行い、防災に対する心構えや家庭における災害対策の重要性について広報していきます。</p>	<p>◇ 「自助・共助」という心構えの重要性の理解と実践の推進</p>

(2) 地域の自主防犯活動の支援


区内全学区で行われている地域住民による青色防犯パトロールや地域安全パトロールの取り組みなどにより、平成21年の区内における街頭犯罪等の発生は、前年に比べ若干減少しましたが、侵入盗やオートバイ盗は増加傾向にあります。

犯罪を減らし、犯罪への不安を解消していくため、防犯パトロールなど「自分たちの街の安全は自分たちで守る活動」を活発に展開し、地域社会の連携を一層強化します。また、地域の安心・安全なまちづくり活動を掲載したニュースを発行して引き続き情報交換の場を提供します。

併せて区民・行政・警察が連携して、三位一体の犯罪抑止防止活動を強力に推進し、「天白区の安心・安全なまちづくり」を目指します。

9 地域防犯活動(青色防犯パトロール)

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区内で現在45台の青色防犯パトロール車が登録されています。</p> <p>◇ 各学区の青色防犯パトロールの活動の支援を進めています。年末には活動を一層強化するとともに、冬の生活安全市民運動の期間中に全学区の青パト車が区役所に集結し、学区・区役所・警察署が協力して一斉に地域パトロールを実施しています。</p>	<p>◇ 引き続き、区内における青色防犯パトロールの活動の一層の定着を進めます。</p>  <p>青色防犯パトロールカー</p>	<p>◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止</p> <p>※3N(ない)運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪にあわない ・犯罪を起こさせない ・犯罪を見逃さない

10 商店街や新聞販売店等との協働による地域防犯活動

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 商店街振興組合連合会天白支部及び郵便局の協力により、74店舗にのぼり旗「てんぱくこども110番の店」を設置し、校長会などを通して、児童・保護者・先生への周知を図っています。 ◇ 新聞配達網による地域安全パトロールや児童の見守り活動の支援を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、のぼり旗の維持管理や更新を随時実施するとともに、事業者と連携し区内における防犯活動を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止

11 地域学生による防犯ボランティアとの連携


担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 名城大学ボランティア協議会、東海学園大学、名古屋女子大学、豊田工業大学と地域住民が連携して、児童の見守りや合同パトロールなど防犯活動を実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、地域学生の防犯ボランティアにより、学生と地域住民の相互理解や一層の協働意識の醸成を図り、地域防犯の大きな力となるよう支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止

12 区役所公用車による防犯活動の推進

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 職員の出張時に合わせて、防犯の啓発ステッカーを貼り付けた公用車によるパトロールを実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、公用車による防犯パトロールを実施し、啓発活動を通じて、地域の犯罪抑止効果を高めます。 ◇ 関係機関へ働きかけ、啓発ステッカーの貼付を依頼します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止



◀ 青色防犯パトロールカー
(区役所公用車)

13 犯罪発生情報等の受信と地域への発信

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域の犯罪発生情報や不審者情報を活用して、自主防犯活動の効果的な活動の展開につなげるため、警察署からの犯罪発生状況について各学区へ情報提供し、コミュニティセンターなどに掲示しています。 ◇ 携帯電話向けメールマガジン「パトネットあいち」による不審者情報を地域の防犯活動に活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、各学区・コミュニティセンターをはじめ商店街にも防犯に関する情報提供に努めます。 ◇ 新たに始まる学校緊急情報配信システムの受信・活用を周知して、きめ細かな地域防犯活動に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止

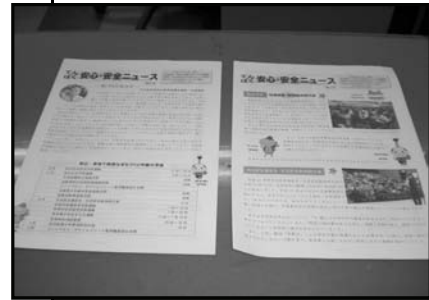
14 「てんぱく安心・安全ニュース」の刊行

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域における防犯活動の活性化を図るため、「てんぱく安心・安全ニュース」を21年度に創刊しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、「てんぱく安心・安全ニュース」の発刊(年2回)を通して、各学区の幅広い安心・安全な地域づくりへの取り組みの一層の活性化を図ります。 ◇ 必要に応じて号外を発刊し、犯罪や交通事故情報の地域への周知を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ スローガン「みんなで創ろう、安心・安全 なごや」の下、地域・警察署・関係機関と連携して3N(ない)運動を推進し、街頭犯罪等の発生を抑止

※てんぱく安心・安全ニュース＝各学区が実施している防犯、交通安全、青少年健全育成などに関する取り組みを紹介しています。

てんぱく安心・安全ニュース ▶



(3) 交通安全啓発活動の推進

天白区では、平素から交通安全街頭指導等、交通事故防止活動が活発に行われています。

高齢者が関わる交通事故の防止、自転車事故の防止を重点目標に、区民一人ひとりが、交通安全のルールやマナーを守り、家庭・職場・地域で交通安全意識を高め、悲惨な交通事故の犠牲者を一人でも減少させることを目指します。

15 ゼロの日等の交通安全街頭指導・広報活動

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 主要交差点において、10日・20日・30日の毎月3回、学区・交通関係団体・警察署・区役所の協働による交通安全活動を実施しています。また、年4回、県内一斉大監視にも同様の取り組みを行っています。</p> <p>◇ ゼロの日や一斉大監視の実施日には、公用車による巡回広報も行っています。</p>	<p>◇ 引き続き、地域・警察署・関係機関と連携して、ゼロの日や一斉監視の活動を実施します。</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>※重点事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・子どもの交通安全 ・自転車の安全利用促進 ・すべての座席のシートベルト チャイルドシートの着用徹底 ・飲酒運転の根絶 ・違法駐車を追放 </div>	<p>◇ 「マナーアップなごや なくそう交通事故」のスローガンの下、重点事項の徹底で交通死亡事故「0」</p>

16 交通安全キャンペーンの実施

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 春・夏・秋・年末の交通安全市民運動期間にキャンペーンを実施しています。</p> <p>◇ それぞれの運動期間に、高齢者への注意喚起、飲酒運転根絶やシートベルト着用など重点項目を決めて、重大事故の発生防止に向けた啓発を行っています。</p>	<p>◇ 引き続き、高齢者・子ども・自転車を重点に、地域・警察署・関係機関と連携した取り組みを実施します。</p>	<p>◇ 「マナーアップなごや なくそう交通事故」のスローガンの下、重点事項の徹底で交通死亡事故「0」</p>


17 交通安全ヒヤリ地図の作成

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 各学区の交通指導員・通達員等からの情報を基に、通学路を中心に危険・注意箇所をまとめた交通安全ヒヤリ地図を作成しています。地図は、新入学児童に配布するとともに、地域にもお知らせしています。</p> <p>◇ 高齢者向けの学区交通安全ヒヤリ地図を老人クラブの皆さんと一緒に作成しています。地図は、地域にお知らせするとともに、名古屋市のホームページでもご覧になれます。</p>	<p>◇ 引き続き、交通安全ヒヤリ地図の更新、充実に取り組みます。</p> <p>◇ 高齢者向けの学区交通安全ヒヤリ地図は2学区以上の作成を目指します。</p>	<p>◇ 「マナーアップなごや なくそう交通事故」のスローガンの下、重点事項の徹底で交通死亡事故「0」</p>
 <p>天白区 植田北学区 人身事故発生マップ・高齢者交通安全ヒヤリ地図 ～ここが交通安全箇所です。息ないのでも注意してください～</p>		
<p>※交通安全ヒヤリ地図＝子どもや高齢者を交通事故から守るため、自宅や学校など身近な場所における危険箇所や注意箇所を記した地図</p> <p>老人クラブの皆さんと作成した高齢者向け交通安全ヒヤリ地図(植田北学区)</p>		

18 自転車における交通安全啓発

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 若者を中心に自転車の事故が多発しており、事故防止が課題となっています。</p> <p>◇ 小学生を対象に自転車の乗り方についての交通安全教室を開催し、自転車の交通安全ルールやマナーについての啓発を行っています。</p>	<p>◇ 引き続き、自転車の交通安全ルールやマナーの啓発に努めます。</p>	<p>◇ 「マナーアップなごや なくそう交通事故」のスローガンの下、重点事項の徹底で交通死亡事故「0」</p>
 <p>小学校での自転車交通安全教室</p>		



19 高齢者に対する交通安全啓発

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
◇ 老人福祉施設や高齢者ふれあい給食会など、高齢者が集まる機会を捉えて、反射材や高齢者向け交通安全ヒヤリ地図を活用した交通安全啓発に取り組んでいます。	◇ 引き続き、高齢者が集まる機会を捉えて、交通安全啓発を実施します。	◇ 「マナーアップなごや なくそう交通事故」のスローガンの下、重点事項の徹底で交通死亡事故「0」

20 交通安全・生活安全総決起大会の開催

担当 まちづくり推進室・天白警察署

現状・課題	取組内容	目標
◇ 天白警察署と連携を図り、学区を始めとする関係諸団体とともに、「自分たちの町の安全は自分たちで守る」という自主的な意識の高揚を図り、1年間を通じて交通事故・犯罪ゼロのまちづくりに取り組む機会として、総決起大会を開催しています。	◇ 引き続き「交通安全・生活安全総決起大会」を開催し、安心・安全なまちづくりを推進します。 	◇ 交通事故や犯罪のない安心・安全なまちの実現 
交通安全・生活安全総決起大会 (H21・12. 10)		


(4) 快適できれいなまちづくり

快適できれいなまちづくりを実現するためには、区民の一人ひとりが、マナーやルールを守ることが基本になり、その思いや取組を周囲に広げていくことが大切です。

地域では、清掃活動など町を美しくする運動等が積極的に展開されており、現在及び将来の区民が、健康で安心かつ快適な生活ができる良好な環境を確保し、雑草・不法投棄・犬のふん害等を防止するため、区民・ボランティア・事業者・行政が一体となって、快適できれいなまちづくりに取り組めます。

21 天白区ペットのマナー良くし隊 (ペットの飼い方のマナー向上啓発事業)



担当 生活環境課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区の快適なまちづくりを進めるため、ペットの糞の放置などをしないよう飼主のモラルの向上を普及・啓発しています。</p> 	<p>◇ モデル学区を選定し、学区保健委員と協働で、犬の散歩が多い薄暮の時間帯に揃いのベスト等を着用して啓発グッズを配布しながら啓発パトロールを実施します。</p> <p>◇ 地域団体と協働しながら相談会等を開催し、ペットの適正飼養について啓発します。</p> <p>◀ 天白区ペットのマナー良くし隊</p>	<p>◇ 啓発パトロールをモデル学区2学区以上で実施。 (21年度までに9学区実施済)</p> <p>◇ 相談会等をスーパーマーケット等の多人数利用施設で開催</p>

22 町を美しくする運動の推進

担当

まちづくり推進室・総務課
環境事業所・土木事務所

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 地域における町を美しくする運動を支援するため、地域一斉清掃(5月)、環境デーなごやクリーンキャンペーン(6月)、空地をきれいにする運動(7月)、屋外広告物キャンペーン(随時)、花いっぱい運動(随時)などを地域との協働により実施しています。</p> <p>◇ ウェルカムなごや・クリーンアップ運動(職員による清掃活動)を毎月25日に実施しています。</p>	<p>◇ 引き続き、町を美しくする運動を実施します。</p> <p>◇ COP10開催(10月)に合わせた取り組みを推進します。</p>	<p>◇ 天白区において「ごみの放置や落書きなどがなくきれいである」と感じている区民の割合 65% (区役所モニター調査結果・21年度59.8%)</p>
	<p>◀ クリーンキャンペーン</p> <p>花いっぱい運動 ▶</p>	

23 不法投棄の防止

担当

環境事業所

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 不法投棄防止には、関係機関との連携はもとより、地域の協力が不可欠なため、地域と協働して不法投棄されにくい環境作りが必要です。</p>	<p>◇ 不法投棄防止パトロール(昼間・夜間)に加え深夜パトロールも活用します。</p> <p>◇ 地域と協働して、不法投棄されにくい環境を作ります。</p> <p>◇ 投棄者が判明した場合は、撤去指示等を行い、警察に通報します。</p>	<p>◇ 不法投棄注意箇所を改善して、2か所減少</p>

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 牛肉ミンチ偽装事件、農薬混入餃子事件、事故米事件等、食の安心安全を脅かす事件が多発しているため、食品業者や市民に対する各種情報の提供や意見交換等を行っています。</p>	<p>◇ 最新の食品衛生情報を食品業者への監視指導時や広報などや等の媒体を通じて広く提供します。</p> <p>◇ 食の安心・安全対策について、区民や事業者との情報・意見交換を積極的に行います。</p>	<p>◇ 飲食店等の監視指導や区民への適切な情報提供により区内の食中毒発生「0」</p> <p>◇ 輸入食品の農薬等の違反「0」</p> <p>◇ 区内の食品事業者への情報提供により、期限等の表示違反「0」</p>

施策2

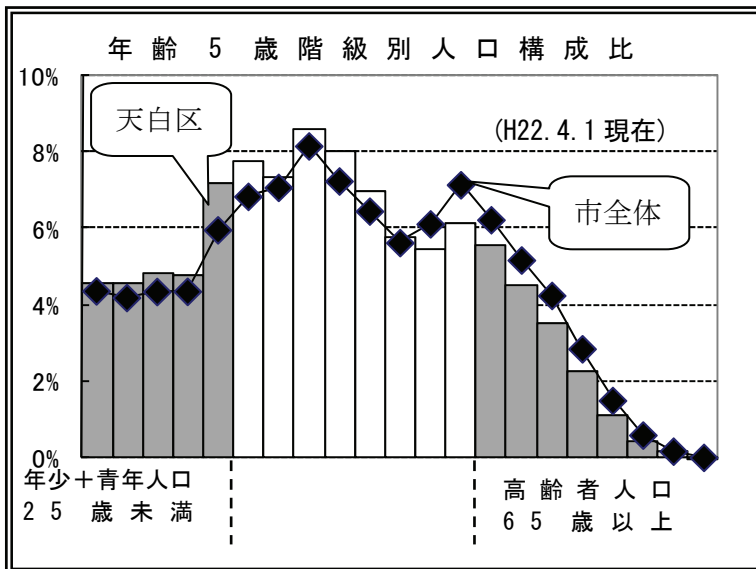
人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

天白区民の平均年齢は名古屋市16区の中で、もっとも若い41.3歳で、年少・青年（25歳未満）人口比率も市内で緑区に次いで高い、若々しさにあふれた地域で、高齢者人口の割合は、16区中15番目です。

一方、学区別高齢者人口割合でわかるように、現在でも高齢者の比率が高い学区もあり、今後は全区的にも高齢者の比率も高くなることが考えられます。

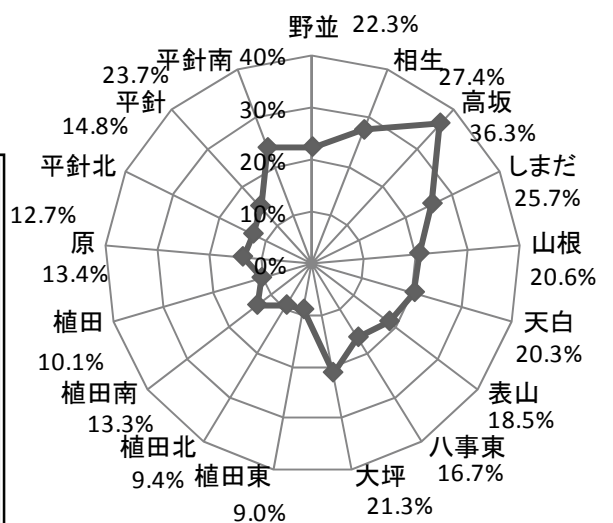
年齢にかかわらず誰もがいきいきと暮らせる、元気な天白区であり続けるためには、地域、関係機関とも連携を深めながら、高齢者や障害を持った人への支援・援助、そして若い世代の関心事である子育てへの支援などをさらに進めていくことが重要です。

天白区では、区民一人ひとりが健康を享受し、元気で暮らせるような仕組みづくり、「人にやさしいぬくもりのあるまちづくり」の取り組みを進めます。

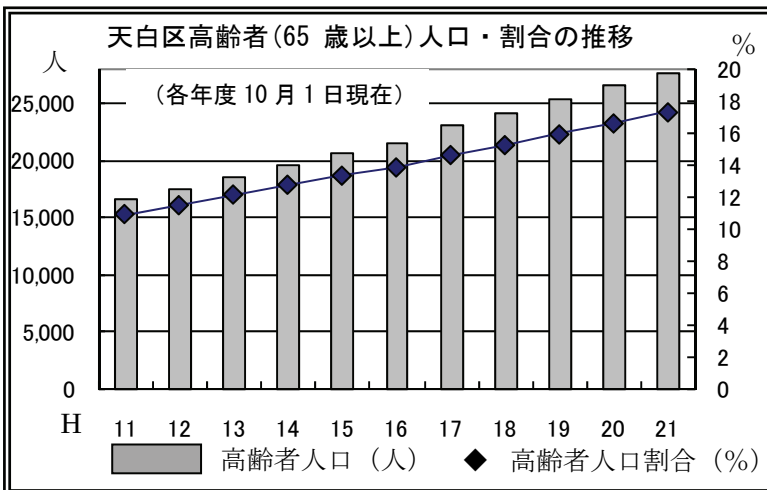


H22.4.1 現在	天白区	市全体
平均年齢	41.3歳	43.6歳
年少+青年人口	26.0%	23.3%
高齢者人口	17.7%	20.9%

学区別高齢者（65歳以上）人口割合 (H22年4月1日現在)



※住民基本台帳人口と外国人登録人口の合計による



(1) 子どもにやさしいまちづくり

核家族化や共働き家庭の増加により、地域の中で人と人との交流が少なくなるに伴い、子育て家庭の子育てに対する不安感・負担感が強まっています。

民生委員・児童委員、主任児童委員や地域の子育て支援グループ等と協働し、子どもを産み育てる喜びと楽しさが実感でき、子どもが健康で健やかに育つよう”子育てしやすいまち天白”を目指します。

また、子どもの健全な成長に必要な異年齢層の子ども同士の交流に有効な子ども会活動を支援するとともに、地域の子どもは地域で守り育てる「地域いきいき世話やき運動」を進め、元気な子どもの声があふれる地域づくりを目指します。


1 すくすく訪問

担当 民生子ども課

現状・課題	取組内容	目標
◇ 児童委員・主任児童委員が第1子が誕生した家庭を訪問し、子育てお役立ち便利帳の配布やすくすくサロンの紹介等、子育ての不安の解消に努めています。	◇ 引続き第1子が誕生した家庭を訪問し、すくすくサロン等の情報を提供します。 ◇ すくすく訪問を受けた家庭へのアンケートを新たに実施し、子育て家庭の負担軽減策を検討します。《新規》	◇ すくすく訪問満足度80%

2 すくすくサロン

担当 民生子ども課・保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
◇ 子育て支援を目的に、主任児童委員が中心となり、乳幼児をもつ親とその子が気軽に集い交流し、保健所保健師による子育て相談等も受けられる場(「すくすくサロン」)を16学区のコミュニティセンター等で設けています。	◇ 全学区ですくすくサロンを開催できるよう植田東学区すくすくサロンの開設準備を行います。《新規》 ◇ サロン間交流に向けて検討・調整を行います。《新規》	◇ 植田東学区すくすくサロンの開設(平成23年度) ◇ サロン間交流の実施
すくすくサロン(植田学区) ▶		

3 子育て支援ネットワークてんぱく

担当

民生子ども課・保健予防課・社会福祉協議会
 児童館・生涯学習センター・図書館
 地域子育て支援センター

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 主任児童委員や天白子ネット等区内の子育て支援関係機関等が連携を図り、社会全体で子育て、親育てを支援できるよう、子どもと子育て家庭にやさしい地域づくりを進めています。</p> <p>※天白子ネット=2001年から子育てしやすいまちをめざして活動している市民ボランティアグループ。子育て情報通信「PAKUっ子」の発行等を行っています。</p>	<p>◇ 子育てお役立ち便利帳の改定を行います。</p> <p>◇ 子育て支援に係る機関相互の情報交換に取り組みます。</p> <p>◇ 子育て支援者に必要なステップアップ講座に取り組みます。</p> <p>◇ 子育て家庭が参加できる「子育て支援ネットワークてんぱく」主催事業を支える地域の住民の参加形態を検討します。 《新規》</p> <div data-bbox="547 902 978 1229" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">ステップアップ講座</p>	<p>◇ 「子育て支援ネットワークてんぱく」を支える地域住民による応援隊を検討</p> <p>※子育て支援者=主任児童委員・児童委員、子育て支援に携わるNPO等の団体・行政機関等の職員。</p> <div data-bbox="1102 844 1377 1196" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">子育てお役立ち便利帳 (すくすく訪問等で配布)</p>

4 子ども会活動の支援


担当 民生子ども課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区子ども会連合会は、14学区84単位子ども会が加入しています。</p> <p>◇ 天白区子ども会連合会は、地域の子ども会活動を推進するため、ジュニアリーダー育成講習会、ソフトボール大会、キャンプや長野県中川村との交流会、壁新聞展など各種事業を行っています。</p> <p>◇ 少子化や子どもを取り巻く環境の変化の中で単位子ども会や子ども会連合会への加入率が減少しています。</p>	<p>◇ 子ども会連合会の次の3つの重点取組を支援します。</p> <p>①地域との協働による子ども会指導者の育成</p> <p>②指導者研修会の充実</p> <p>③ジュニア・リーダーの育成・加入促進</p> <p>◇ 魅力ある子ども会活動等を広報なごや区版等で情報発信します。《新規》</p> <p>※ジュニア・リーダー＝子ども会活動を中心として、ボランティア活動を行っている区内在住の小学4～6年生。</p>	<p>◇ 区内の小学生の子ども会加入率40% (平成21年度36%)</p>  <p>子ども会リーダー養成キャンプ</p>

5 天白おやこ子育て広場

担当

社会福祉協議会・民生子ども課・保健予防課
児童館・生涯学習センター・図書館
スポーツセンター

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 「子育てを応援する」という共通の目的を持った団体が官民を問わず協働することで、天白区全体としての子育て支援体制の連携強化を図るため、「天白おやこ子育て広場」を開催しています。</p> <p>※天白おやこ子育て広場＝毎年夏冬の2回、天白スポーツセンターに子育て支援団体、関係者が一同に会し、400組前後の親子がふれあう集い。今年で10年目。</p>	<p>◇ 年2回実施します。 【夏(8月)・冬(2月)実施】</p> <p>◇ 天白スポーツセンターの競技場を使用して、高齢者やボランティアなど世代を超えて楽しめるコーナーを設置します。</p> <p>◇ 子育てに必要な行政サービスや子育て支援活動を行っているグループなどの情報を提供します。</p> <p>◇ 地域の子育て支援団体の連携強化を図るため、実行委員会を組織し企画・運営します。 【参加団体30団体】</p>	<p>◇ 高齢者を中心とした伝承遊びなどのコーナーを新たに設置</p>  <p>天白おやこ子育て広場 in Summer 2009 (H21. 8. 4)</p>

6 1歳のお食事・歯みがき教室、ほっとカフェ

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 子供達が健やかに育つためには、家族の食事をトータルで考え、発育に応じた子どもの「食べる力」を育み、適正な歯磨き習慣を身に付ける必要があります、保健所として支援する必要があります。</p> <p>◇ 平成21年度は、「親と子の食事教室」を4回、「子ども料理教室」を1回実施しましたが、申込者の方が多く、全員の方に参加していただけませんでした。</p>	<p>◇ 「親と子の食事教室」は、「はじめての歯みがき教室」と合同で行い、「1歳のお食事・歯磨き教室」と名称変更し、年12回実施します。予防接種に関する情報提供なども行います。</p> <p>◇ 「子ども料理教室」は「ほっとカフェ」と名称変更し、幼児の食事の講話と相談・調理実習を行う内容にして、年2回実施します。</p>	<p>◇ 参加希望者の全員参加</p>

7 歯の一日健康センター

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 歯の衛生週間行事にちなみ、天白区歯科医師会と協働して、口腔衛生の向上を図ることを目的とします。</p> <p>◇ 会場周辺の交通混雑の緩和、会場内の安全対策、父親の参加促進等を図り、他区に先行して日曜日の午後の開催を平成20年度から実施しています。</p>	<p>◇ 就学前の乳幼児とその保護者に検診・フッ素塗布・歯科相談・歯みがき指導・栄養相談等を行います。今年度も日曜日に開催します。</p>	<p>◇ 参加者数の10%アップ</p> <p>◇ 内容と安全対策の充実</p>

8 思春期保健事業

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 近年、情報化社会の中で、子ども達を取り巻く環境が大きく変化しています。性や思春期の心の問題に関する情報も様々な形で子ども達に影響を与えており、どのような方法で教育の場を持つかが大きな課題となっています。</p> <p>◇ 思春期セミナーにおいて、正しい知識の普及にとどまらず、子ども達が生命を授かった喜びや生命の大切さを考える機会とします。</p>	<p>◇ 区内の小・中・高校などと協働して「思春期セミナー」を実施します。命の大切さ、思春期の心と体の成長、性感染症の予防等を考えていく取り組みを通して、健やかな次世代の育成を目指します。</p> <p>◇ 障害児への思春期セミナーについては、天白区障害者自立支援協議会と連携して実施します。障害児の親を対象としたセミナーも実施します。</p>	<p>◇ 未実施の学校での実施</p> <p>◇ ニーズに合わせた内容の充実</p>

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 青少年の健全育成のためには、「地域の子どもは地域で守り育てる」ことが重要です。そのためには、日ごろから子どもたちを見守るとともに、子どもの気持ちに共感できる感性も求められます。</p> <p>◇ きっかけづくりや情報提供を通じ、地域の活動を支援することが求められています。</p> <p>◇ 青少年育成区民大会の開催を通じて、区民総ぐるみによる青少年健全育成活動を支援しています。</p> <p>◇ 区内の小・中学校の児童・生徒に対してポスターを募集し、区役所ロビー、生涯学習センター等で作品展示を行い、青少年健全育成活動の啓発を行っています。</p> <p>◇ 区のイベント時等、多くの区民が集う機会に「地域における世話やき運動」の啓発活動を行っています。</p> <p>◇ 夏・冬・春の青少年を守る運動について、PTA等の地域活動を支援しています。</p>	<p>◇ 引き続き、青少年健全育成のための事業を実施し、青少年健全育成活動を支援します。</p> 	<p>◇ 「地域の子どもは地域で守り育てる」という機運の盛り上げ</p> <p>◀ 地域における世話やき運動</p>  <p>青少年すこやかポスターの展示</p>

(2) 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

高齢化が進展する中で、余暇の活用や地域での社会参加を行うことにより、健康で生きがいを感じている高齢者が増えています。一方では、虐待を受けている高齢者、地域で孤立している高齢者が年々増えており、これらに対応するため、関係機関や地域との協働が求められています。社会的に大きな問題となりつつある認知症高齢者については、認知症への理解と知識の普及が課題となっています。

また、障害福祉は、障害者自立支援法施行後も、制度改正が頻繁にあり、複雑な制度になっています。このため、援助の必要な障害者(児)への適切な福祉サービスを提供するため、ニーズに対応したサービスを目指すネットワークの充実が必要となっています。

高齢者や障害者(児)が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、福祉・保健・医療等の関係者が連携して支援を進めます。

10 高齢者の孤立死防止と虐待への対応


担当 福祉課・保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域支援ネットワークを構築し、声かけや見守りを行う中で高齢者の孤立死の防止に努めており、現在は、1学区で実施しています。また、関係機関で検討を進めるため、地域支援ネットワーク運営会議を開催しています。 ◇ 高齢者に対する虐待が疑われる際には、区役所、保健所など関係機関の職員が連携し、虐待への対応策を検討し、支援をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 各学区で地域支援ネットワークづくりが進むようにPRに努めます。 ◇ 引き続き、地域支援ネットワーク運営会議を開催します。 ◇ 引き続き、関係機関の職員で情報を共有します。 ◇ 必要に応じて、個別ケース検討会議や専門機関も参加する支援会議を開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域支援ネットワーク設置の学区 2学区以上 ◇ 高齢者、介護者に対するより適切かつ迅速な支援
<p>※地域支援ネットワーク＝高齢者の孤立死を防止するため、民生委員、老人クラブ等地域の関係者が連携をとり、活動するネットワークです。</p>		

11 障害者地域自立支援協議会の活動推進

担当

福祉課・保健予防課
社会福祉協議会

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区障害者地域自立支援協議会において、定例会などを行い、障害福祉に関する連携を推進しています。</p> <p>◇ 障害福祉関係者・団体や区民の方々に、障害福祉の理解及び知識の向上を図るため、研修会、講演会を開催しています。</p>	<p>◇ 運営会議(毎月)や定例会(年3回)を行い会員同士の連携を強めます。</p> <p>◇ 相談支援部会、調査部会、日中活動部会の3専門部会を開催します。</p> <p>◇ 他区の障害者地域自立支援協議会との連携を一層推進します。</p> <p>◇ 研修会を年2回以上開催するほか、年1回講演会を開催します。</p> <p>◇ 新たに授産製品のPRに対する支援に努めます。《新規》</p>	<p>◇ 他区の障害者地域自立支援協議会との合同会議の開催</p> <p>◇ 授産製品のPRに対する支援開始 1月</p>
<p>※障害者地域自立支援協議会＝障害者(児)福祉の増進を目的として、障害のある方の日常生活や社会生活を地域全体で支えるため、地域の障害福祉関係者・施設事業所が、協働して取り組む協議会</p>		 <p>講演会「自然災害に向き合う知恵」 (H21.11.18)</p>

12 高齢者介護のネットワークづくり


担当

福祉課・保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 質の高い介護サービスを目指して、ケアマネジャーや特別養護老人ホーム、老人保健施設などの施設事業者のネットワーク「天白介護ネット」において、情報提供や学習会を行っています。また、その運営を地域包括支援センター連絡会で行っています。</p>	<p>◇ 天白介護ネットを年に10回開催します。学習会では、メンバーの意見を尊重した内容を取り入れます。</p> <p>◇ 地域包括支援センター連絡会を毎月開催し、天白介護ネットを円滑に運営します。</p>	<p>◇ 天白介護ネットの学習会の充実</p>
<p>※地域包括支援センター＝高齢者が地域で自立した生活を送ることができるよう、介護予防に関するプラン作成などを行う身近な相談機関です。区内には、西部と東部の2か所にあります。</p>		

13 てんぱく特養老健ネットへの支援

担当 福祉課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 地域の皆様が利用しやすい環境づくりを目指して、区内の特別養護老人ホーム・老人保健施設・有料老人ホームなど高齢者関係の11施設によるネットワーク「てんぱく特養老健ネット」を組織し、活動しています。毎年、施設情報展を開催しています。</p>	<p>◇ 区のホームページに掲載するなど、広報を強化し、施設情報展を開催します。</p> <p>◇ 各施設の概要や費用などを掲載した案内冊子を作成します。</p> <p>◇ 高齢者施設の職員が、定期的な会議を通じて情報を共有します。</p>	<p>◇ 施設情報展の入場者数 10%増(平成21年度92人)</p>  <p>施設情報展（天白区役所）</p>

14 しらさぎ大学(認知症・うつ予防教室)

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 国の地域支援事業要綱に基づき本市で実施する介護予防事業における特定高齢者施策といきいき教室をあわせ実施しています。</p> <p>◇ 今年度は、認知症・うつ予防教室対象者の把握方法や支援方法を確立することと、口腔機能向上事業・食生活改善事業とは分離し内容を充実することが課題です。</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※特定高齢者＝要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者</p> </div>	<p>◇ 広報なごや等による広報に加え、いきいき介護予防健診を受診した方で有効と思われる方に、教室のお知らせをします。</p> <p>◇ 認知症にならない生活習慣の獲得を目指し、プログラムを作成します。</p> <p>◇ チラシの内容を工夫し、目的意識を持って参加していただけるようにします。</p> <p>◇ 特定高齢者の方については、地域包括支援センターと事前事後のアセスメントなどで連携していきます。</p> <p>◇ 口腔機能向上事業・食生活改善事業は、「スマイルセミナー」という名称で別に実施します。</p>	<p>◇ 参加者自身による認知症予防のための継続した取り組みの実現</p>

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 社会福祉施設でのレジオネラ症発生、ノロウイルス食中毒発生が全国的に起きています。そこで、施設管理者や従事者等に対して細菌・ウイルス対策に係る衛生指導を実施することにより、施設を生活基盤とする入所者の生活衛生確保に努めています。</p>	<p>◇ 特別養護老人ホームなどの施設管理者や従事者等に対して、生活衛生全般に係る関係職員による合同講習会や立入指導を実施します。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※エコ事業所＝環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施している事業所を、名古屋市が「エコ事業所」として認定し、自主的な取り組みを支援しています。</p> </div>	<p>◇ 全施設におけるレジオネラ症発生「0」</p> <p>◇ 全施設に対するエコ事業所の認定推進</p> <p>◇ 全施設における食中毒の発生「0」</p>

(3) 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

保健と福祉との連携を一層強くして情報発信するとともに、区民一人一人が住み慣れた地域で健康で元気に暮らせるよう、ぬくもりのある地域づくりを推進します。

公的サービスでは対応できない地域の福祉ニーズを、区民と協力して地域で解決する「助け合いの仕組みづくり」を推進します。

多くの区民の参加を得ながら、「てんてんプラン2009」(「天白区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画」)を着実に実施します。

16 てんてんプラン2009に基づく地域福祉の推進

担当 社会福祉協議会

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 平成21年度から5年間の計画期間とした第2次の計画で、区民の地域福祉活動やボランティア活動の活性化を図る計画となっています。 ◇ 引き続き住民参加を得ながら、前年度に企画・実施した事業の評価、見直し、新規事業の企画を計画的に進める必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 16の実施項目に基づき、計画的に事業を進めます。 ◇ 継続事業は、平成21年度に企画・実施した取組みの評価、見直しを行ったうえで平成22年度における事業展開を考えます。 ◇ 新規事業は、計画スケジュールに基づき、平成22年度からの実施項目について、4つの部会で具体的な企画を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 新たな区民に参加いただけるよう魅力ある計画の実施 【計画委員30名(4名増)】 ◇ 継続事業のうち、事業の必要性を見極めながら、有効な事業についての拡充 【平成21年度実施項目8項目、11事業】 ◇ 計画的な部会運営に努め、平成22年度が企画期間となっている実施項目(3項目)について具体的な事業への取組
<p>※地域福祉活動計画＝住民の生活課題や地域課題を解決するための地域福祉活動を推進することを目的に、住民参加のもとで策定・実施する計画</p>		

17 シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域活性化支援事業

担当 社会福祉協議会

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ ボランティア活動、NPO活動等を行うための環境を整備することにより、シルバー世代の生きがい及び役立ち感を増進し、地域住民同士の支え合いの意識を高め、助け合いの活動を活性化します。そのことにより、地域が抱える公的制度では解決できない課題を解決する力を活性化させます。</p> <p>※シルバーパワーを活用した地域力再生事業＝団塊の世代を中心としたシルバー世代の地域福祉活動への参加を促進することで、地域の助け合い・支え合い活動の活性化を図る事業</p>	<p>◇ 地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築するとともに、学区内の地域福祉推進の中心となる「地域福祉推進協議会」への支援を、引き続き表山・高坂の2学区で行います。</p> <p>◇ 表山学区では「お助けシステム」の充実とボランティア活動がしやすい環境づくりを行います。</p> <p>◇ 高坂学区では防災頭巾の配布を契機とする個別支援事業として「要支援者マップ」作りを行います。</p>	<p>◇ 表山学区での「お助けマン」を30人に増員（平成21年度末19人）</p> <p>◇ 高坂学区での「要支援者マップ」作りの早期実施</p> <p>※地域福祉推進協議会＝誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを目的に、区政協力委員や民生委員を中心に地域住民が主体となってさまざまな福祉活動を実施している組織</p>

18 天白お出かけふれあい講座

担当

民生子ども課・福祉課
保険年金課・保健所

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 地域のサークルや集まりに保健・福祉の専門の職員が出かけ、平成21年度は24種類の情報提供を行いました。</p>	<p>◇ 地域のサークルや集まりなどに、講師として保健や福祉の専門の職員を派遣し多様なニーズに取り組みます。</p> <p>◇ お出かけふれあい講座のチラシを作成し、PRに努めます。</p>	<p>◇ 講座を50種類に拡大（平成21年度24種類）</p>

19 区民健康づくりセミナー

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 区民の皆様が健康で安心して暮らしていただけるよう、保健所として区民の皆様の健康づくりを支援していく必要があります。</p>	<p>◇ 区医師会、区歯科医師会、区保健委員会、地元の病院等と協働し、区民の皆様の健康意識を高め、日ごろの健康づくりに役立てていただけるよう、健康づくりセミナーを開催します。</p>	<p>◇ 200人(昨年度実績)以上の参加</p> <p>◇ 区民の皆様のニーズの高いテーマの設定</p> <p>◇ アンケートで「満足」という回答、98%(昨年度実績)以上</p>

20 新型インフルエンザ等感染症対策

担当 保健予防課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 平成21年度に新型(H1N1型)インフルエンザが発生し、パンデミックとなりました。引き続き同型の感染予防を図るとともに、H5N1型インフルエンザ(鳥インフルエンザ)にも備える必要があります。</p> <p>◇ 平成21年度には、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の多数発生等もあり、他の感染症対策も必要です。</p>	<p>◇ 新型インフルエンザに関し、市検討委員会で平成21年度の対応の検証を行っており、その結果等により必要な取組を行います。</p> <p>◇ 各種団体の会合での情報提供、広報なごや区版の活用などにより、正確な情報発信等を行います。特に、今年度新たに助成措置を行うワクチンについての情報発信等に取り組みます。</p>	<p>◇ 状況の変化等に対応し、適宜正確な情報発信等を行うこと</p>

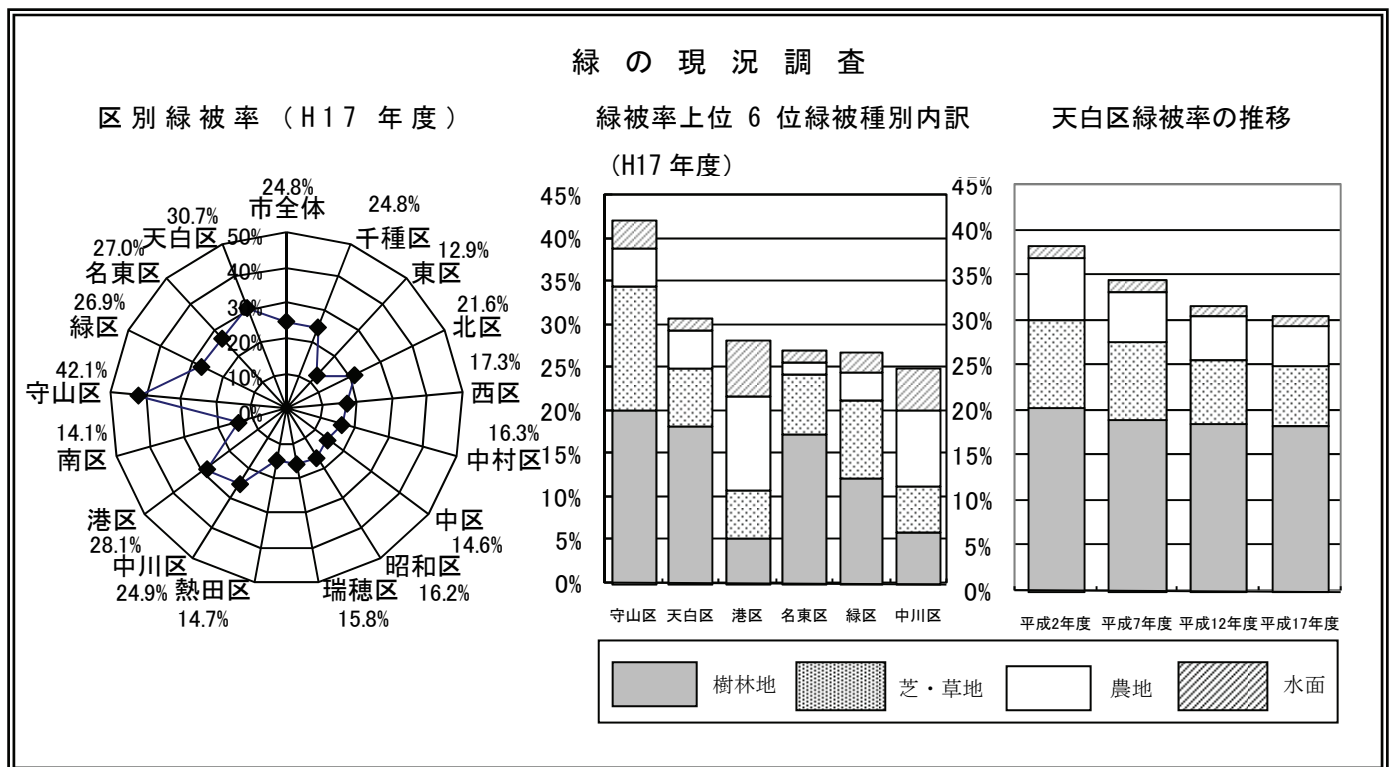
自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

天白区の緑被率（緑に被われた土地（緑被地）の割合）は 30.7%で名古屋市 16 区中、守山区に次いで 2 番目です。そのうち、樹木の樹冠で覆われた樹林地は、緑地及びその周辺の山地を中心にまとまって存在し、その面積は守山区・緑区に次いで 3 番目です。また、区内の緑被地に占める農地の割合は、14.3%で、多くの農地が残っています。

平成 20 年に実施した名古屋市民 2 万人アンケート調査で、天白区にお住まいの方に地域の満足度をお聞きしたところ、「快適である」人の割合が高い項目は、「日当たりがよいこと」（86.0%）第 2 位が「緑が豊かなこと」（79.2%）でした。この 2 項目については 16 区中で最も高くなっています。また、平成 21 年 12 月の区政モニターアンケートでは、天白区について感じる事として 9 割以上の方が「自然環境に恵まれている」と回答されています。

一方、区内の緑被率は土地区画整理事業実施区域や主要幹線道路沿いで緑被面積が減少しており、平成 2 年度の 38.2%から平成 17 年には 30.7%へ 7.5%減少しています。

天白区では、緑があふれる恵まれた環境を活かすとともに、自然や農とのふれあいなど良好な環境を維持していくため、「自然を活かし、環境にやさしいまちづくり」を区民との協働を進めます。また、身の回りの環境への取り組みを通して、地球環境や生物多様性を考えるきっかけづくりも積極的に行います。



(1) 市民参画による森・水辺に親しみ整備する取組

名古屋市の東部丘陵に位置する天白区は、中央を天白川と植田川が流れ、荒池緑地、相生山緑地、天白公園などのまとまった緑が多く残る、自然環境に恵まれたまちです。

この豊かな自然を生かし、区内の自然をフィールドとして活動している市民グループと天白区役所等行政機関との連携組織である「天白・もりのフォーラム」などと協働で、市民参画による森・水辺に親しみ整備する取り組みを行います。

また、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)開催年である今年度、「COP10を天白区で楽しもう」という思いを込めて名付けた「COP天白(コップテンパク)」を事業名に冠した自然体験・観察事業を行う等、区民の皆様方の、生物多様性の重要性に対する理解、天白区の自然への関心、自然を大切にしようという気持ちを育みます。

*「天白・もりのフォーラム」の構成団体(市民グループ)

相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草と八丁トンボを守る島田湿地の会、天白エコアンサンブル、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、東山自然観察会、平針自然観察会、平針探鳥会

1 COP天白 天白の自然の魅力体験発信事業 (「天白・もりのフォーラム」の事業)

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
◇ 天白区の自然の魅力の発信・保全のため、「天白・もりのフォーラム」と協働で事業を実施しています。	◇ 天白・もりのフォーラムと協働して、身近な自然に親しみ、市民と交流するイベント「もりのフィールドサーキット」「1日体験事業」や天白の自然の魅力を発信する「写真&スケッチ展」事業を「COP天白(コップテンパク)」の名称を冠して開催します。 もりのフィールドサーキット ▶	◇ 具体的な取り組みを通し、市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識の醸成 ◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果)



2 天白のまちの魅力再発見・発信事業《新規》

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ まちに対する愛着を高め、より良いまちづくりに資するため、歴史や自然など地域の魅力を掘り起こす必要があります。 ◇ 地下鉄桜通線延伸に伴い利便性が高まる相生山緑地について、未だ知られていない魅力を再発見し、広く共有できるようにする必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「地域探検隊」やまちづくりサポーター等とともに、まちの魅力を掘り起こすことを通して、再発見や情報発信をします。 ◇ 相生山緑地について、楽しみながら歩けるルートの開発やマップづくりに取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 事業を通じた、区民の天白のまちに対する愛着の高揚 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※地域探検隊＝公募市民による、地域にある伝承、歴史的建造物などの歴史・文化遺産を調査するグループ</p> </div>


3 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 次代の森づくりのため、子どもを対象とした事業を実施することを通して人材を育成しています。 ◇ 子どもを対象とした荒池緑地での森づくり活動などを内容とした、「荒池子ども森づくり(年3回程度)」を「荒池ふるさとクラブ」と協働で開催しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「荒池子ども森づくり(年3回程度)」について、参加者のニーズに合わせて、新しいプログラムを盛り込みながら協働で開催します。 ◇ 「荒池ふるさとクラブ」の活動を引き続き支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 具体的な取組を通じた市民の主体的な活動の支援及び荒池緑地の自然に対する関心の高揚 ◇ 荒池緑地整備の推進 ◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果) <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※荒池ふるさとクラブ＝「荒池ふるさと村づくり」を目指し、名古屋市と協働して、荒池緑地の整備を行う市民グループ</p> </div>


4 「天白・川辺の楽校」の活動支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白・川辺の楽校が、子どもを中心とした一般参加者を対象に行う親水事業、清掃活動、小学校の総合学習に対する支援など、機会を捉えて生物多様性を学ぶ活動を支援しています。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※天白・川辺の楽校＝天白川を舞台とし、「子どもの笑顔の見える川づくり」をテーマに活動している市民グループ</p> </div>	<p>◇ 天白・川辺の楽校が実施する親水事業等を引き続き支援します。</p> <p>◇ 天白川上流域に位置する日進市の市民や市民グループと天白区民や天白・川辺の楽校とが交流できるよう支援します。</p>	<p>◇ 区民等の身近な生物や自然を大切にする気持ちの醸成</p> <div style="text-align: center;">  <p>天白川での水辺の生き物観察</p> </div>

5 天白区の豊かな自然を活かした講座

担当 生涯学習センター

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区内の雑木林・竹林・水辺のみならず、そこに生息する昆虫や野鳥なども含めた自然に対する講座を開催してきました。</p> <p>◇ 前年度は〈なごや環境大学共育講座〉「感じてみよう!自然のすばらしさ」として、天白区内の自然散策、ヒメボタル観察などを通して自然の不思議さ、神秘さを体験する講座を開催しました。</p>	<p>◇ 新たに〈なごや環境大学共育講座〉「まるごとCOPテンパク」として、ヒメボタル観察、島田湿地や天白川の自然観察など現地学習を中心に5/15～7/3の7回シリーズで開催します。</p> <div style="text-align: center;">  <p>荒池緑地での講座</p> </div>	<p>◇ 講座満足度 「満足」の評価 80%以上 (講座終了時の受講生へのアンケート結果)</p>

(2) 農とのふれあい

この地域は古くから農業が盛んな場所であったため、天白区内には農地が多く残っており、ヒートアイランド現象の緩和や土砂災害等の防止、緑被率の向上など、良好な都市環境の形成に寄与しています。また梅、にんじん、たまねぎ、かぼちゃなどが主に生産されており、区の特産品である八事五寸にんじんは、「あいちの伝統野菜」に選定されています。また、日本の食料自給率が急速に落ち込む中、次世代を担う子どもたちに、食の大切さと農業の楽しさを伝えることも大切なことです。

農に対して恵まれた環境を生かし、農家や学校等と協力した子どもたちへの地産地消の推進、区民利用農園の推進、農産物品評会・農業祭などの事業に取り組み、区民と農とがふれあう機会を増やし、農業を振興します。


6 次世代を担う子どもたちとの農とのふれあいの推進 《新規》

担当 総務課(農政)

現状・課題	取組内容	目標
◇ 日本の食料自給率が急速に落ち込む中、次代を担う子どもたちに、食の大切さと、農業の楽しさを伝えていくことが必要です。	◇ チラシを発行したり、農業祭の機会を通して情報の提供に努める等、子どもたちに食農教育を実施します。 ◇ 農家や学校等と協力して、子どもたちが農にふれあう機会を増やします。	◇ チラシ「天白農政通信」発行数 年4回・各500部 ◇ 農業体験実施校数 1小学校 ◇ 地産地消の出前授業実施校数 1小学校

7 農業祭・農産物品評会の実施

担当 総務課(農政)

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 毎年12月の第2土曜日に農業祭を開催し、野菜の即売やゲーム等を実施し、来場者へ区内の農産物の魅力を伝え、地産地消を推進しています。 ◇ 農産物の品評会を同時開催し、農家の栽培意欲を高め、農産物の品質向上を図っています。 ◇ 天白区の農業を守るため、引き続き関係機関と連携して、より良い事業を展開していく必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 朝市を開催し、地元で採れた新鮮な野菜を手頃な価格で提供します。 ◇ 運営には、多くの農家の方にご協力いただき、農家と住民の交流を促進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 農業祭の来場者数 1,200人以上 (21年度1,000人) ◇ 地産地消の認知度 90%以上 (来場者へのアンケート結果) ◇ 品評会への出品点数 420点以上
<p>農業祭 ▶ (天白区役所・H21.12.12)</p>		
		

8 区民利用農園の推進

担当 総務課(農政)

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区民農園2園開園(21年度) ◇ 区民農園を開設するにあたっては、開設していただく農地所有者の方の負担が大きく、またノウハウもないため、何らかの支援が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 農家を対象とした会議の場を利用して周知を図る等、公的団体とも協力して農園の拡大に努め、区民が農にふれあえる機会を提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区民農園開設数 4か所(平成21年度2か所)

9 市民参画による、農業とふれあい交流する事業の推進 (長野県中川村との交流事業)

担当 まちづくり推進室
民生子ども課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村村民と天白区民との相互交流、子ども会等が中川村で行う農体験などのふれあい事業を支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、トウモロコシの収穫体験や中川村の収穫物で実施するソバ打ち体験等のふれあい・交流事業を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果)


(3) 地球環境にやさしい取組

近年、急速な経済成長の中で定着した大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会活動により、人類の生存基盤であるかけがえのない地球環境が損なわれる懸念が生じています。

現在及び将来の世代の市民が健康で安全かつ快適な生活ができる良好な環境を確保するため、区民と連携し、つる性植物による緑のカーテンコンテストの実施など、生物多様性に資する環境教育の実施、ごみ減量などに取り組みます。

10 生物多様性に向けた環境教育等

担当 生活環境課

現状・課題	取組内容	目標
◇ 多様な生き物が形づくる生態系から、人は様々な恵みを受けていることを認識してもらうため、各種啓発事業を実施しています。	◇ 緑のカーテンコンテストを広報なごや区内版により公募し、優秀な応募者、組織、会社等を表彰するとともに実例紹介します。 《新規》 ◇ つる性植物による緑のカーテンづくりを区役所等で実施します。 ◇ 毎月8日の「環境保全の日」活動において、キャンペーンソングを庁内放送する等、生物多様性について積極的に啓発します。 ◇ 水辺の生き物観察を天白・川辺の楽校と協働実施します。(施策3-4再掲)	◇ カーテンづくりコンテストに関するホームページへのアクセス件数 300件以上 ◇ 区民の生物多様性への取組みの高揚  緑のカーテン(区役所)

11 水辺環境の保護等(天白区水辺協議会)

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
◇ 次代を担う子どもたちの水辺における環境学習・体験活動を支援するため、活動についての情報交換や看板の設置等の環境整備について協議しています。	◇ 引き続き、関係者・関係機関と情報の共有や協議をします。	◇ 多様な生き物がすむ良好な水辺環境の保護等に対する区民意識の醸成
<p>※天白区水辺協議会=子どもたちの水辺における環境学習・体験活動を支援するため、市民団体、学区、小学校、愛知県等行政機関で組織しています。</p>		

12 環境デーなごや2010

担当

まちづくり推進室・生活環境課
環境事業所

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇「環境デーなごや」の開催に合わせ「天白区クリーンキャンペーン(6月)」を開催しています。</p> <p>◇区民まつり(10月)でも、啓発活動を実施しています。</p>	<p>◇「環境デーなごや2010」を、地域団体、地元企業、大学との協働により開催します。</p>	<p>◇区民のごみ減量や地球環境問題への意識の高揚</p>

13 ごみ減量

担当

環境事業所

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇これからの社会を担う小学生に分別の大切さを教え、大学生を大学の環境リーダーとして育成しています。</p> <p>◇転入者に名古屋の分別方法を早く理解してもらおうとともに、ごみ減量の大切さを啓発しています。</p>	<p>◇「小学校出前講座」を充実します。</p> <p>◇区内の大学と連携して、新入学生を中心にごみ・資源の分け方を周知します。</p> <p>◇3月から4月の引越シーズンに区役所内に「ごみ案内所」を開設して、転入者等にごみ・資源の分け方について周知します。</p>	<p>◇6小学校以上で実施</p>

施策4

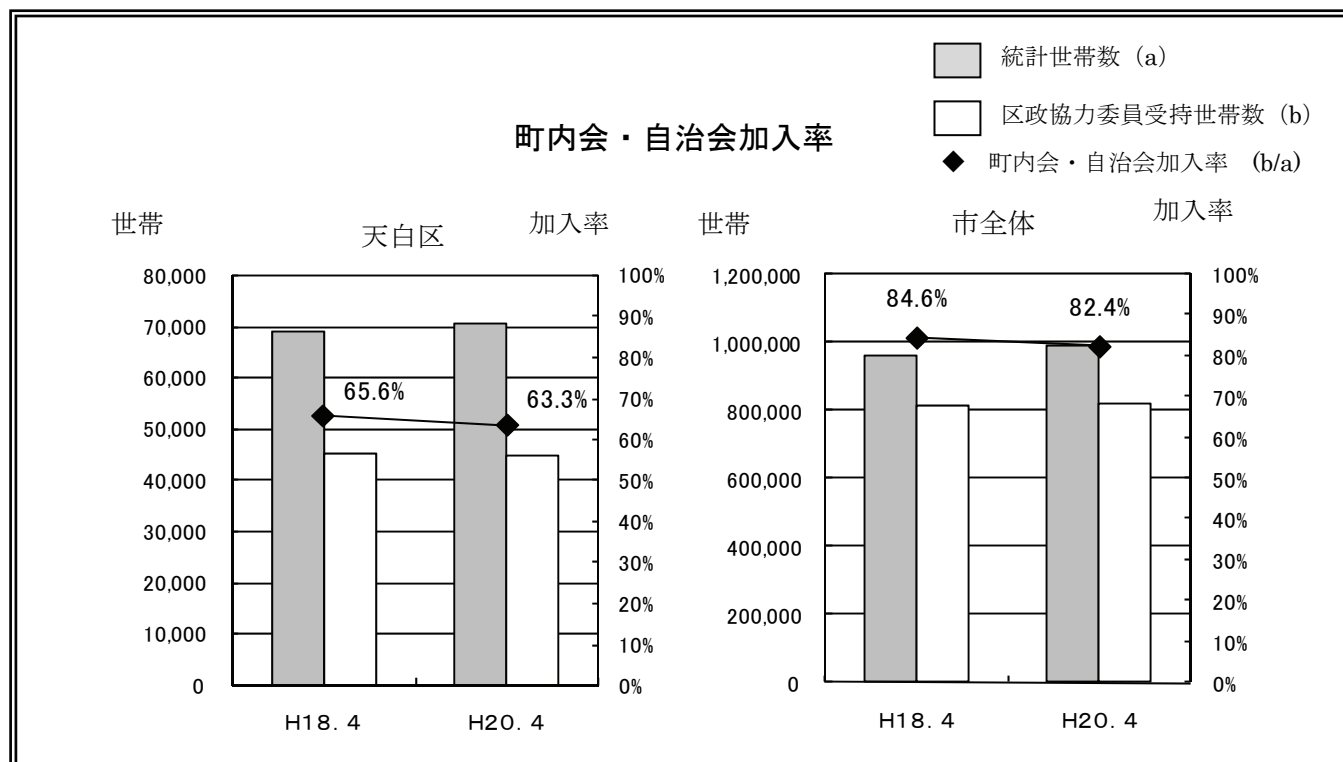
にぎわい、交流と絆きずなを創出するまちづくり

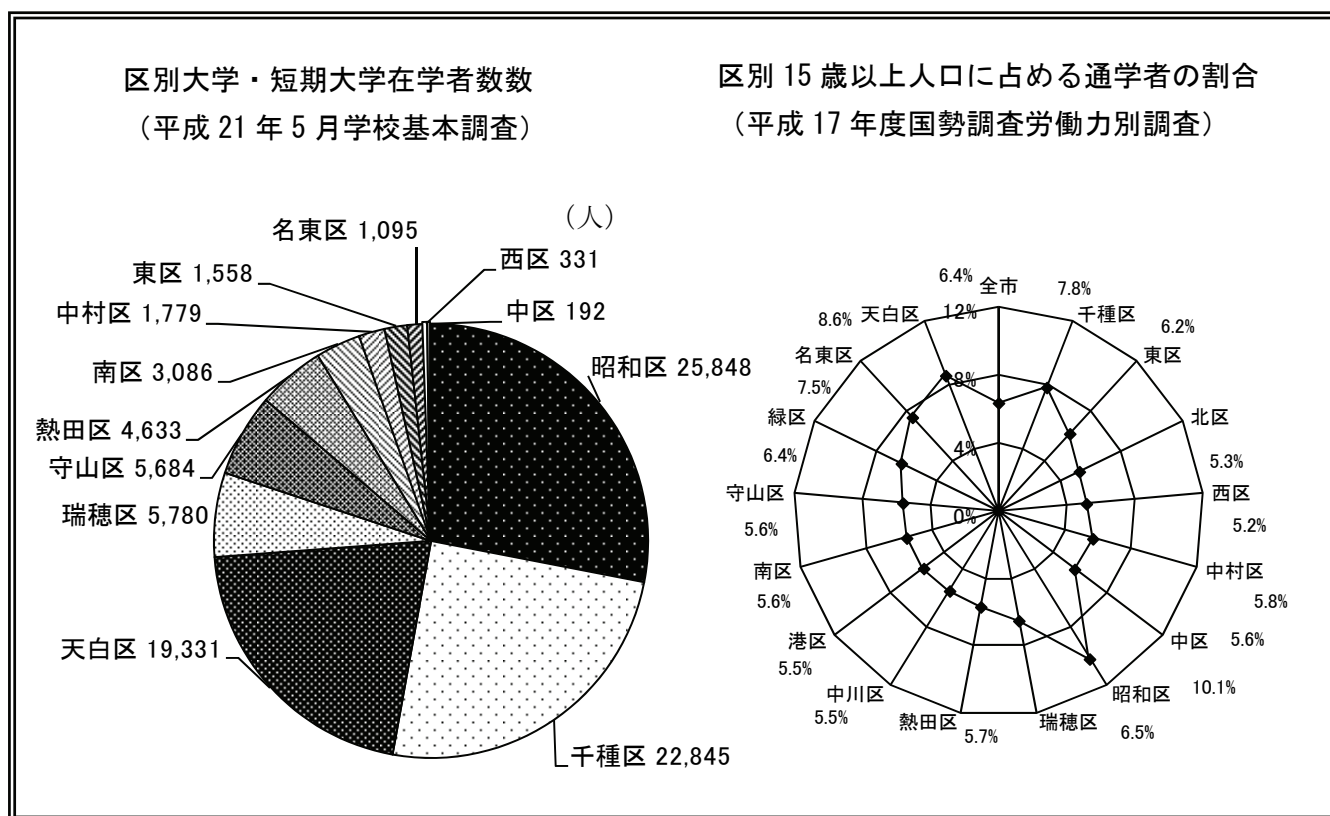
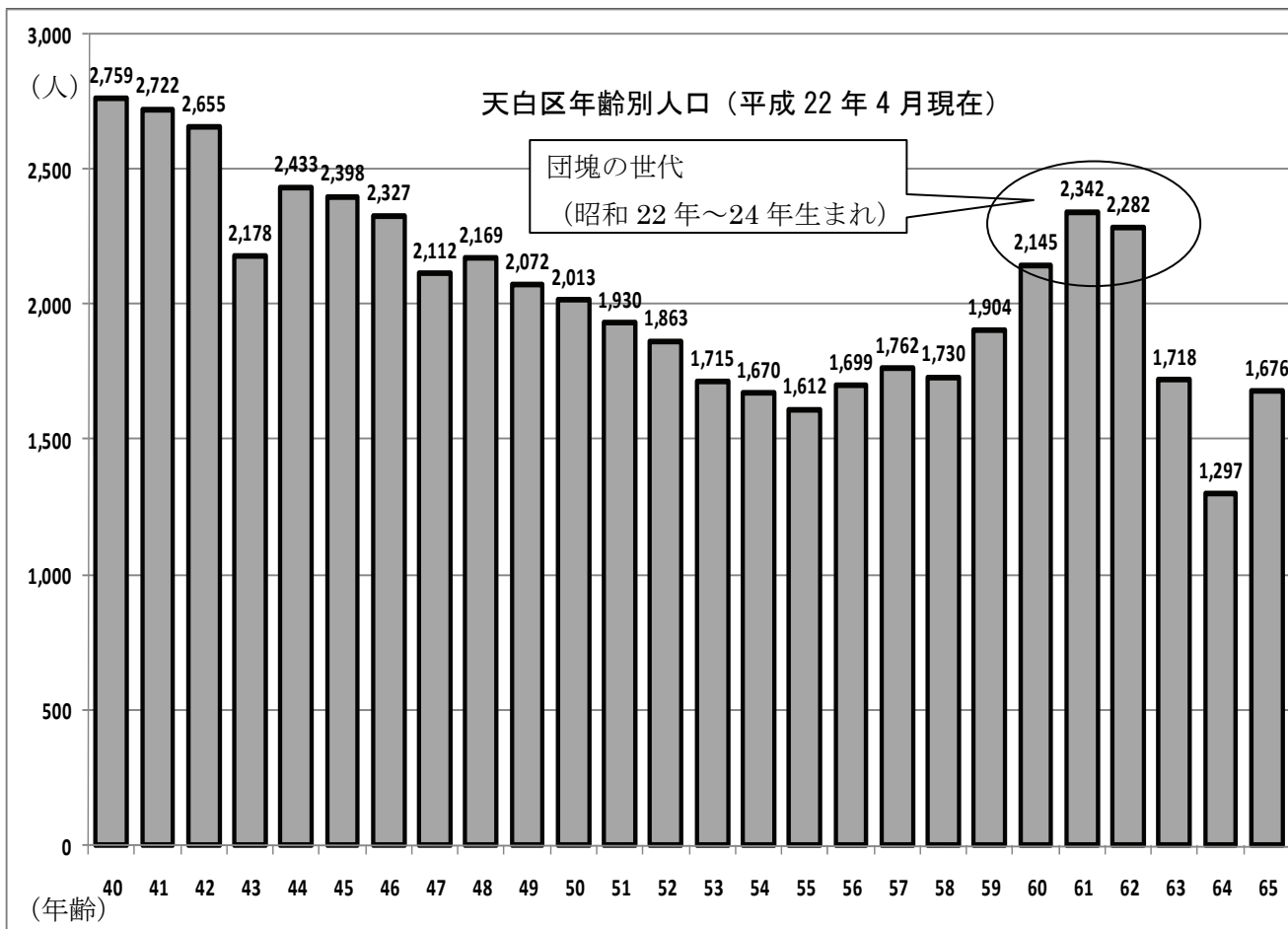
天白区では、これまでも安心安全なまちづくり活動や子育て・防災・環境といった多様な分野で地域団体や市民団体などによる活発な活動が行われています。しかし、区政協力委員受持世帯数を統計世帯数で割った数値を町内会・自治会加入率と考えると、天白区は 63.3%で、市全体の 82.4%に比べ、かなり低い数値となっています。地域のコミュニティの形成や地域の人の環づくりに不安があり、特に災害時の対応や助け合いの風土づくりへの影響が懸念されるどころです。

また、天白区でも昭和 22～24 年生まれの、いわゆる団塊の世代の皆さんが退職時期を迎えています。皆さんの能力を地域での活動に活かしていただける機会の充実や区内に多い大学・大学生や活発に活動している市民団体と地域団体との連携の推進、区民の皆様に対する地域活動・市民活動に関する情報提供の充実など、区民の皆様のご意見や地域の特色・実情や社会情勢などを踏まえて、地域活動・市民活動をさらに活発化するために支援することが重要です。

また、地域の人々の輪を豊かにするためのきっかけとして、天白区に住んでよかった、いつまでも住み続けたいというまちにする取り組みも大切なことです。そのためには、交流の場・にぎわいづくりを進めるとともに、すでに多様な場・分野で交流やにぎわいを作り出すために積極的に活動している各種団体・グループへの支援・協働の働きかけも重要です。

天白区では、生涯学習の充実も含め、さらに魅力と活力を高める取り組み、「にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり」の取り組みを進めます。






(1) にぎわいの創出

毎年秋に、天白公園で、区民まつりが開催されます。これは、天白区内の学区、各種団体が実行委員会を組織し主催する、年1回の手づくりのまつりで、多くの人で賑わっています。区民まつりの開催を支援して、区民の情報発信の場、交流の場、新たな地域活動の契機となる場として内容の充実に努めます。

また、今年は「開府400年」の節目の年であり、各種記念事業が展開されています。その一事業である、まちの「魅力」や将来「こんなまちにしたい」という「夢」を公募した「夢なごや400」では、天白区内の事例を多数ご応募いただきました。これをきっかけとして、天白のまちの魅力等を多くの区民の皆様と共有し、今後のまちづくりに活かしていきます。

1 区民まつり

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 区民・諸団体の協働・交流の場として、さらに幅広い区民が参加する手づくりのイベントとして定着しています。</p>  <p>区民まつり メインステージ</p>	<p>◇ 「開府400年」と「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」を天白区から盛り上げる内容をプログラムの中に盛り込み実施します。</p>	<p>◇ 多くの区民が交流する場となるまつりの実現</p> <p>◇ 満足度90%以上 (来場者へのアンケート結果)</p>

2 名古屋開府400年記念事業「夢なごや400」

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇「夢なごや400」を通して、開府400年の節目の年を天白区から盛り上げるとともに、今後の天白区のまちづくりに生かしていく必要があります。</p> <p>※夢なごや400＝開府400年記念事業のひとつとして展開している、名古屋のまちの魅力や夢を公募し、次代へ伝える事業。運営主体は「名古屋開府400年記念事業実行委員会(委員長：荒俣 宏)」です。</p>	<p>◇「夢なごや400」応募事例について、天白区の選定委員会を開催し、全市の事業として予定されている「名古屋開府400年記念フォーラム」や冊子等の作成のため、「名古屋開府400年記念事業実行委員会」へ概ね25事例を推薦します。</p> <p>◇さらに、天白区の事業として数にこだわらず応募事例について広報することを通し、天白区の魅力と夢を多くの区民の皆様と共有します。</p>	<p>◇名古屋開府400年をきっかけとした、天白区の魅力の情報発信と多くの区民との情報共有</p>

3 商店街等の地域イベントの活動支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇商店街は地域コミュニティの担い手としての期待や役割が高まっています。まちを元気にし、そのパワーを地域の安心・安全に活かすためには、商店街との協働は不可欠です。</p> <p>◇「姫行列」「バリバリ平針パレード」を始めとしたイベントの支援に取り組んでいます。</p>	<p>◇引き続き、商店街との連携を進め、各種事業の支援に取り組めます。</p>	<p>◇商店街と連携した、地域コミュニティの活性化</p>

(2) 交流と絆きずなのあるまちづくり

「安心・安全で快適なまちづくり運動」など、学区の地域活動や様々な市民団体等の活動を支援し、絆のあるまちづくりを目指します。また、団塊の世代等の地域活動・市民活動への参加を支援します。

区政モニター卒業生による「天白まちづくりサポータークラブ(仮称)」を設立し、区が関わる事業へのボランティア参加や市民活動団体との交流を進め、区や市民団体のまちづくり活動を支援していただきます。

ガイドボランティアが行う、区内の史跡などを案内する散策会や歴史に関する講演会など、区の歴史や特色ある文化・産業などを情報発信する活動を支援します。

区内で活動している各種スポーツ・文化団体の活動が活性化し、区民相互の交流が広まり、にぎやかな雰囲気が創出されるよう支援します。また、区民一人ひとりが、生きがいを持って心身ともに健康な市民生活を送ることができるよう努めます。

* 区内各種団体の構成

体育指導委員連絡協議会、地域女性団体連絡協議会
レクリエーション・バレーボール連絡協議会、ソフトボール連絡協議会
バドミントン連絡協議会、レクリエーション・インディアカ連絡協議会
グラウンド・ゴルフ協会、軟式野球連盟、剣道連盟、空手道連盟、
ゴルフ連盟、男女レクリエーション・バレーボール連絡会
華道クラブ

区内の大学、高校、小・中学校、ふれあい協定を締結している長野県中川村、天白川上流の日進市との交流を促進し、天白区を活気があり、にぎわいのあるまちにします。

4 コミュニティセンターの整備支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ コミュニティセンターは地域活動の拠点であり、活動の活性化には、なくてはならない施設です。</p> <p>◇ これまで未整備であった、表山学区、植田東学区については早急な整備が望まれています。</p>	<p>◇ 表山学区については、平成22年度中の着工に向けての準備を進めます。</p> <p>◇ 植田東学区については、整備に向け情報収集に努めます。</p>	<p>◇ 平成23年度完成(表山学区)</p>

5 町内会・自治会加入促進支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 現在、天白区の町内会加入率は60%台であり、低下傾向にあります。町内会・自治会は各種地域活動の基礎的な組織であり、加入率の向上は、安心・安全な地域社会を創出するうえで必須課題です。</p>	<p>◇ 地域活動の活性化を支援するため、新たにマニュアルを作成して、地域との協働により町内会・自治会への加入を促進します。《新規》</p> <p>◇ 引き継ぎ、町内会・自治会加入促進について支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報なごやへの記事掲載 ・転入者へのチラシ配布 ・区政協力委員への研修 ・区民まつりでの広報啓発 ・大規模共同住宅建築業者等への働きかけなど 	<p>◇ 町内会への加入促進を支援して加入率アップ</p>

6 地域活動・市民活動支援

担当 まちづくり推進室
企画経理室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 地域における「安心・安全で快適なまちづくり運動」や町内会・自治会など地域団体の活動を支援しています。</p> <p>◇ 「いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業」や2学区以上にまたがって防犯や交通安全などの安心・安全・快適まちづくり活動を行っている団体への補助金交付などを通じて、地域や市民の活動を支援しています。</p>	<p>◇ 引き続き、地域や市民の活動に対して積極的な支援を実施します。</p> <p>◇ モデル実施されている、表山地域委員会の運営を支援します。</p>	<p>◇ 天白区における地域活動・市民活動が盛んであると感じている区民の割合の向上 60% (区政モニター調査結果・平成21年度57.1%)</p>

※地域委員会＝住民自らが、地域課題を解決するために、投票で選ばれた委員を中心に話し合い、市予算(税金)の一部の使い途を決める新しい住民自治の仕組み

※いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業＝天白区の地域課題の解決や魅力向上に結びつく事業の提案を市民団体などから募集し、その活動を補助金などで支援する事業

7 団塊の世代等の地域活動・市民活動への参加支援

担当

まちづくり推進室・生涯学習センター
社会福祉協議会

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇「団塊の世代」と呼ばれる人々が職を退き、時間的余裕をもった方が増えています。それまでの人生で蓄積された様々な知識・経験は貴重な財産です。これらの財産が地元の世代間で継承できるよう働きかけ、まちの交流、絆を創出することが必要です。</p> <p>◇「テンパク・テニユア＝天白終身講師」事業を実施しています。</p> <p>◇団塊世代等に地域の活動に参加してもらうため、実際の活動への動機付けとなり、人的ネットワークの構築にも役立つ講演会などを開催しました。(平成21年度)</p> <p>◇表山・高坂の2学区で、地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築するとともに、学区内の地域福祉推進の中心となる「地域福祉推進協議会」への支援を行っています。</p> <p>◇団塊の世代等と地域をつなぐ新たな取組として、NPOと連携をとり「第二の成人式」「やろまいイキイキサロン」の開催を支援しました。(平成20・21年度)</p>	<p>◇団塊世代の地域活動への参加を促し、人的ネットワークの構築にも役立つ講演会などを、センターまつりの開催に合わせて開催します。</p> <p>◇引き続き、団塊の世代等と地域をつなぐ取り組みについて、NPO等と連携をとりながら検討します。</p> <p>◇地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築するとともに、学区内の地域福祉推進の中心となる「地域福祉推進協議会」への支援を、引き続き表山・高坂の2学区で行います。(施策2-17再掲)</p>	<p>◇団塊の世代の方々が地域活動や市民活動について、積極的に取り組めるよう支援</p> <p>◇テンパク・テニユアへの登録者数 3割増(平成21年度末11名)</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※「テンパク・テニユア＝天白終身講師」＝今後大幅な増加が見込まれる団塊世代等に対して、地域への能力還元を目指した天白区独自の人材登録制度</p> </div>
		
		<p>講演会「団塊パワーを社会に活かそう」</p>

8 天白区まちづくりサポータークラブ(仮称)の設立《新規》

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 平成22年度は、平成20年度に制度導入した天白区区政モニター制度が初めて卒業生を輩出します。委嘱時点で区政に対する意識が高く、2年間モニターとして意見発表・情報共有をしてきたモニター卒業生は、委嘱期間経過後も区政推進のサポーターとしての活躍が期待されています。</p>	<p>◇ モニター卒業生による「天白まちづくりサポータークラブ(仮称)」を立ち上げます。</p> <p>◇ 区が主催・共催・事務局を務める事業について、ボランティア参加をいただけるよう、活動メニューを提示するとともに、区内外で活動する市民グループや地域団体の活動を知っていただく機会をつくります。</p> <p>◇ サポータークラブとして企画段階から参画する自主的な事業の立ち上げを支援します。</p> <p>◇ モニター卒業生以外にも参加を呼びかけます。</p>	<p>◇ 満足度90%以上 (年度終了時アンケート結果)</p>

9 史跡散策会・歴史講演会等

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 天白区内には魅力的な史跡や自然が数多く存在します。これらの情報を積極的に発信することは、住み続けたい天白区づくりにとって重要です。経験の豊富な市民団体との協働により、成果を上げることが期待されています。</p> <p>◇ 「天白ガイドボランティア歴遊会」が、一般公募参加者とともに区内の散策路を歩き、史跡を始めまちの魅力を共有する「史跡散策会」や「歴史講演会」を開催しています。</p>	<p>◇ 「史跡散策会」等を「天白ガイドボランティア歴遊会」と引き続き協働で開催します。</p> <p>◇ 市民からの依頼により、歴遊会が実施する史跡散策路のガイドや、ガイドとしての資質向上を目指した研修会の開催を支援をします。</p>	<p>◇ 区内の歴史やみどころなどを、広く情報発信・、区民の皆様のまちへの愛着度アップ</p> <p>◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果)</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※天白ガイドボランティア歴遊会＝区内の 歴史・自然などの説明をしながら散策するなど、広く地域の魅力を発掘して、多くの区民に伝える活動を行う市民団体</p> </div>

10 区内の伝統芸能等を担う人づくり

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 区の魅力のひとつである伝統芸能や特色ある文化を次代へ継承するため、周知やPRに努めるとともに、担い手の育成が必要です。</p> <p>◇ 区内の伝統芸能や特色ある文化【八事の蝶々(天白区の伝統玩具)、平針木遣り音頭等】に携わっている団体と協議し、実演を含めた効果的な周知方法等を検討しています。</p>	<p>◇ 関係団体と協議し、引き続き、実演を含めた情報発信の機会を増やすとともに、活動資金の獲得方策の検討などを行い、それらを担う人づくりを支援します。</p> <p>◇ 引き続き、区民まつり等でPR・発表の場を設けるとともに、展示・発表の場を増やします。</p> <div data-bbox="587 689 976 981" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="609 1003 970 1037">平針木遣り音頭(区民まつり)</p>	<p>◇ 区民へのPR及び体験による区内の伝統芸能や特色ある文化の育成</p> <div data-bbox="1018 609 1391 878" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1129 900 1279 934">八事の蝶々</p>

11 各種スポーツ・文化団体の活動支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 地域の中にはスポーツ団体・文化団体が数多く存在しています。これらの団体の活動を支援することは、参加者の生涯学習を推進するとともに、様々な地域活動の活性化につながります。</p> <p>◇ 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催を支援しています。</p> <div data-bbox="370 1630 842 1975" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="513 1998 641 2031">美術展</p>	<p>◇ 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催を引き続き支援します。また、各団体との交流や情報交換を緊密にし、関係強化を目指します。</p> <div data-bbox="922 1630 1391 1975" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1066 1998 1193 2031">華道展</p>	<p>◇ 「スポーツ活動が盛んである」、「文化・芸術活動が盛んである」と感じている区民の割合の向上(区政モニター調査結果)</p> <p>◇ 美術展の出品点数 前年度比10%以上増加</p>


12 地域ジュニアスポーツクラブの支援

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域の児童を対象としたスポーツ交流の場づくりは、体力向上・青少年健全育成の視点から重要です。 ◇ 天白区では、未設置学区が1学区あります。 ◇ 地域ジュニアスポーツクラブの活動を支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 既に実施されている地域ジュニアスポーツクラブの活動を引き続き支援します。また、未設置学区についても設立に向けた活動を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域ジュニアスポーツクラブ全学区設置

13 市民団体と連携した人権尊重・男女平等参画推進事業の推進

担当 まちづくり推進室


現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 市民団体と連携して、地域の実情に合わせた啓発事業を展開しています。  <p>人権尊重のまちづくり事業 講演会 「ひとりが生きる まちが生きる」 (平成21年度開催)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、「eコールてんぱく」をはじめとする市民グループやボランティア等と協働して、講演会等の開催を支援し、「人権尊重のまちづくり事業」や「区における男女平等参画推進事業」を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区民等の人権や男女平等を尊重する意識の醸成 ◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果)

※eコールてんぱく=行政機関と協働して男女共同参画社会の実現を推進することを目的とした市民グループ

**14 市民参画による、農業とふれあい交流をする事業の推進
(長野県中川村との交流事業)【施策3-9再掲】**

担当


まちづくり推進室
民生子ども課

現状・課題	取組内容	目標
◇ 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村村民と天白区民との相互交流、子ども会等が中川村で行う農体験などのふれあい事業を支援しています。	◇ 引き続き、トウモロコシの収穫体験や中川村の収穫物で実施するソバ打ち体験等のふれあい・交流事業を支援します。	◇ 満足度90%以上 (参加者へのアンケート結果)
		 <p>中川村でのトウモロコシの収穫体験</p>

15 区内4大学との連携

担当

まちづくり推進室
生涯学習センター

現状・課題	取組内容	目標
◇ 区内四大学との連携を強化し、環境デー、区民まつり、青パト出発式等への参加の呼びかけや、名城大学デーを始めとした大学が主催する事業への支援などに取り組んでいます。また、安心・安全で快適なまちづくりへの参加・協力を呼びかけています。	◇ 引き続き、区民まつりの運営ボランティアや出展の働きかけなど、区内の大学との連携を強化します。	◇ 大学との一層の連携の強化を通じた、安心・安全で快適なまちづくりの推進
◇ 生涯学習センターにおいて、区内の大学との共催講座等の実施に努めるとともに、未提携の大学との連携を目指しています。	◇ 生涯学習センターにおいて、区内の3大学との共催講座等を開催するとともに、未提携の大学との連携を目指して取り組みます。	◇ 生涯学習センターにおける、4大学との共催講座の実施
	 <p>大学との共催講座</p>	

16 区内の高等学校との連携

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
◇ 区内の高校と区が実施する事業において連携しています。	◇ 若宮商業高等学校に対して、区民まつりキャラクターの作成を依頼するとともに、引き続き、区民まつりへ出展していただくよう働きかけます。	◇ 区内の高校と連携し、若い世代のまちづくりへの参画を促進

17 区内の小学校・中学校との連携

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
◇ 区内の小学校・中学校と区が実施する事業において連携しています。	◇ 天白川緑地を走る会の参加や青少年すこやかポスターの募集などで、区内の小学校・中学校と連携します。	◇ 区内の小学校・中学校と連携し、若い世代のまちづくりへの参画を促進

(3) 地域に密着した生涯学習の推進

生涯学習センターでは、地域と一体となった主催講座の充実、自主グループによる講座開設の支援などを行い、地域に根差した講座の開設を進め、生涯学習に関する情報や学習成果を地域に活かせるようにします。

また、テンパク・テニユアと名づけたボランティア登録制度の運用などにより、今後大幅な増加が見込まれる団塊世代の退職者等の、地域の生涯学習活動、さらには町内会・自治会などの地域活動への能力活用の取り組みを進めます。

18 地域と一体となった主催講座の充実

担当 生涯学習センター

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 天白区内には、大学や生涯学習活動グループなどが多く活動しています。これらの協力を得て主催講座を開催し、大学やグループの研究成果や活動成果を区民に還元し、地域の絆を創出・深化させます。 ◇ 前年度は名城大学、名古屋女子大学、東海学園大学との共催講座を実施しました。また、なごや学マイスター講座「荒池緑地を次世代へ」を開設しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地元3大学との共催講座の継続と豊田工業大学との新たな連携に努めます。 ◇ なごや学マイスター講座を2講座に増設します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地元のすべての大学(4大学)と連携 ◇ なごや学マイスター講座受講生 新たにマイスターとして20名以上認定

※なごや学マイスター＝生涯学習センターで開催する「なごや」の歴史・文化・自然に関する講座を受講して、受講後に学習や活動を継続する方を「マイスター」と認定する制度


19 団塊世代等の地域への能力活用 【施策4-7再掲】

担当 生涯学習センター

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 前年度には新たにテンパク・テニユアという名称で団塊の世代を中心としたボランティア登録制度を立ち上げました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ テンパク・テニユア登録者にセンターまつり等で講座・講演会の講師役を担当してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ テンパク・テニユアへの登録者数 3割増(平成21年度末11名) ◇ センターまつりでのミニ講座・ミニ講演会開催 ◇ 英会話教室、ハイキング講座等の開催

20 生涯学習センターにおける自主グループ等に対する支援

担当 生涯学習センター

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 生涯学習活動グループの活動内容の魅力を伝えるため、活動団体の構成員が指導役となる自主講座の開催を支援しています。</p> <p>◇ センターまつりなど成果発表の場を提供しています。また、スポーツ交流会を継続して開催しています。</p>	<p>◇ 年間を通じて自主開設講座開設の支援を行うとともに、活動グループの日頃の鍛錬の成果を発表する場をセンターまつり等で確保します。</p>  <p style="text-align: center;">センターまつり</p>	<p>◇ 10の自主グループが自主講座を開設</p> <p>◇ センターまつりへの参加グループ数の維持、来場者の1割増</p>

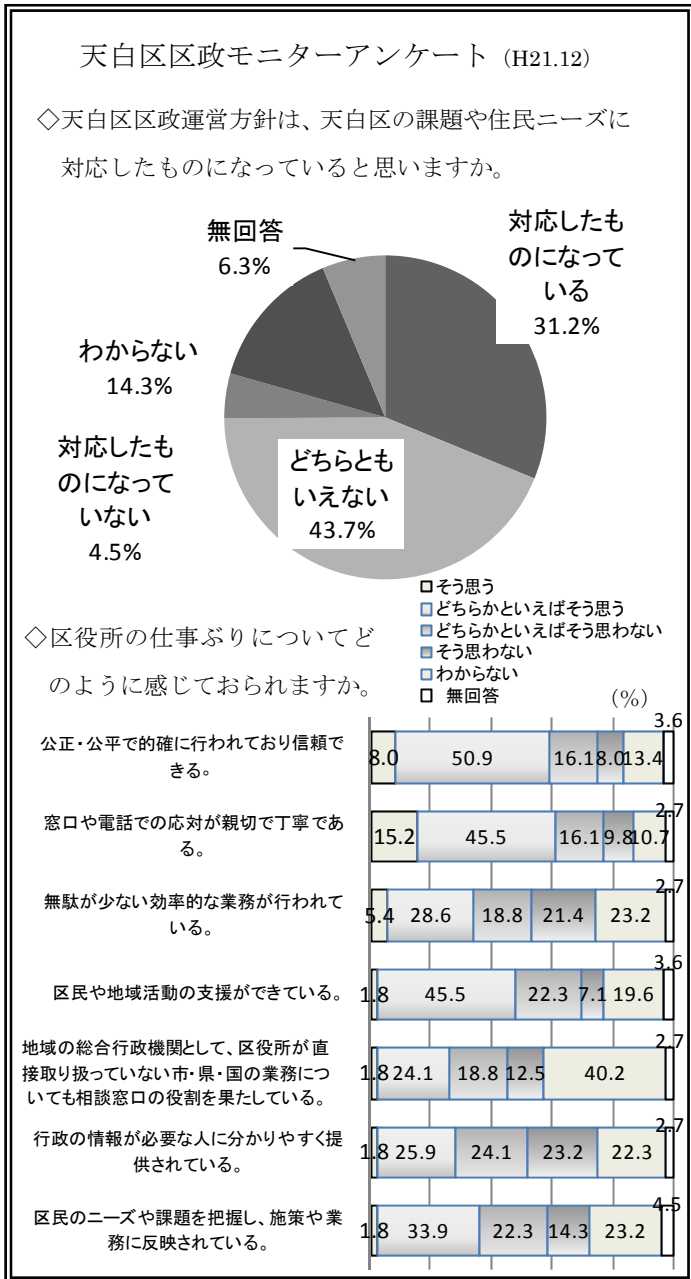
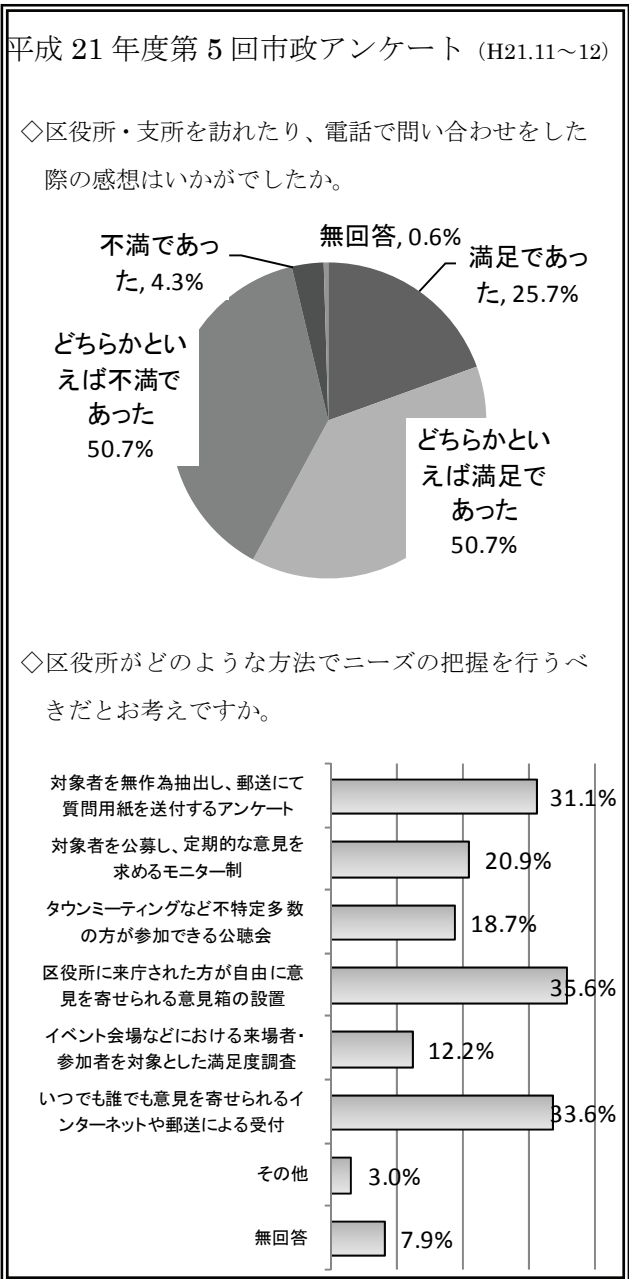
施策 5

親しまれ、信頼される区役所づくり

平成 21 年度第 5 回市政アンケートによると、区役所・支所を訪れたり電話で問い合わせをした際の感想をお聞きしたところ、満足であった、どちらかといえば満足であったとの回答は 76.4%で、全体としては現在の区役所業務について好印象を持っていただいています。

また、天白区区政運営方針が天白区の課題や住民ニーズに対応したものになっていますか、と区政モニターの皆さんにお聞きしたところ、31.7%の方から対応したものになっているとの回答をいただきましたが、43.7%の方はどちらともいえないと回答しており、さらに区民ニーズや地域課題の把握に努める必要があります。

天白区では「区役所改革基本計画」において区役所の将来像として定められた「市民に信頼される地域の総合行政機関」を目指し、「親しまれ、信頼される区役所づくり」の取り組みを進めます。



(1) お客様の目線に立った、窓口サービスの改善

転入転居等住民の皆様の異動が多い時期や、平日には区役所へ来庁することが困難な方が手続きできるように、原則月1回日曜日の午前(8時45分～12時)開庁します。

市民課・保険年金課待合フロアに、引き続き案内や記載説明を行う担当者(サービスマネージャー)を配置するとともに、受付番号札による先着順の受付、混雑時の職員配置、窓口増設など、円滑な窓口業務を行います。

お客様の利便性向上や区役所窓口の混雑緩和のため、区役所の窓口以外で住民票などの証明書をおとりいただける方法や市外本籍地の方の戸籍請求方法、窓口の混雑情報などを積極的にお知らせします。

ご意見箱や窓口アンケートなどでいただいたご意見を反映した取り組みや職員の接客に関する研修などにより、職員の窓口対応の向上に取り組みます。

区役所で行っている税務事務の市税事務所等への集約化により生じる空きスペース等を、お客様の交流・各種まちづくりの情報発信の場や授乳室として整備するなど有効活用します。

1 市民課・保険年金課などの窓口サービスの充実

担当 市民課など

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引越しの届出や戸籍の届出、健康保険に関する届出などの時間がかかる受付業務について、受付番号札を発行して、受付時まで座ってお待ちいただけるようにしています。 ◇ 常時、待合フロアへ案内や記載説明を行うフロアサービス担当者(サービスマネージャー)を配置しています。また、繁忙期などお客様の多い時には、別に職員を配置して適切な誘導を行い、混雑緩和を図っています。 ◇ さらに快適で利便性の高い窓口サービスの実現が求められています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ わかりやすい記載例を整備します。 ◇ 待ち時間調査結果により、処理の流れを改善し待ち時間の短縮に努め、お客様が円滑に早く手続きを行えるよう、フロアサービスの充実に努めます。 ◇ 引き続き、待合やカウンターの空きスペースに観葉植物や鉢花を配置し、お待ちいただく時間の安らぎを図ります。 ◇ お客様の利便性向上のため区役所敷地内に飲料の自動販売機や証明写真機を設置します。《新規》 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 満足度80%以上(お客様アンケート結果)

2 「ワンストップ」窓口案内の推進

担当 市民課・総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 区役所各課の基本的な事務内容等について、横断的に対応できる体制の整備が求められています。</p>	<p>◇ 引越しや結婚、出生などライフイベントごとに必要な手続きの内容や所管課などが一覧できるチラシを作成します。</p> <p>◇ 区独自の庁内案内マニュアルに関する所属ごとの研修等を継続的に実施し、区役所業務全体の理解を深め、各課・係の枠を越えて、お客様の案内等をスムーズに行います。</p> <p>◇ お客様の目線に立った、親切でわかりやすい案内窓口を目指すとともに、朝礼の場等を利用して積極的に情報の共有化を図り、市や区内各公所(署)の主要事業も案内できるようにします。</p>	<p>◇ 窓口にお見えになるお客様に対する3つの実践 ①積極的に声かけ ②来所の目的をすばやく把握 ③自課の業務以外の的確な案内</p> <p>◇ 満足度80%以上 (お客様アンケート結果)</p>


3 窓口サービスの向上

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 住民サービスの向上を目指した「天白区スマイルガイド」や「天白区職員通訳制度」などを有効に機能させ、職員の意識改革を目的とした施策を多角的に展開することが求められています。</p>	<p>◇ 平成20年度に職員によるプロジェクトチームで作成した「天白区スマイルガイド」(接遇向上マニュアル)を全面改訂し、全職員がガイドの趣旨を理解し励行できるよう、ガイドの改訂に携わった職員による接遇研修を実施します。</p> <p>◇ 天白区職員通訳制度を活用し、外国語や手話などができる職員が所属外でも対応できるようにします。</p>	<p>◇ お客様の目線に立った窓口案内</p> <p>◇ 外国人の方、聴覚障害をお持ちの方とのコミュニケーションが良好に行われる窓口</p> <p>◇ 満足度80%以上 (お客様アンケート結果)</p>

4 お客様の声を活かした窓口づくり

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ お客様の声に耳を傾けるための手段・手法を充実する必要があります。 ◇ 区役所にお越しのお客様から、区政全般に関してのご意見を「明日への提案箱」にいただき、いただいたご意見に対しては、すみやかに改善策を検討し、集約日から2週間以内をめどに専用ボードに回答を掲出しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お客様満足度を把握するための窓口アンケートを毎年2回実施し、効果測定をしてお客様の評価を反映した窓口改善に引き続き取り組みます。 ◇ 「明日への提案箱」を設置し、区役所へ起こしのお客様からのご意見をいただき、引き続きお客様の声を活かしたサービスを実施します。 <p style="text-align: center;">明日への提案箱と回答掲示板 ▶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お客様満足度が高い窓口のための実践 <ul style="list-style-type: none"> ① 区民の声の区役所全体での共有 ② 細やかな改善の積み上げ ◇ 満足度80%以上 (お客様アンケート結果) <div style="text-align: right;">  </div>

5 お客様の利便性向上と窓口混雑緩和のための情報提供

担当 市民課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 2～4月の混雑予想や区役所窓口以外での証明発行サービスについての情報を、広報なごや区版や区役所庁舎内への掲示などでPRしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き広報なごやや庁内掲示で、サービスや窓口情報をPRします。 ◇ 待合に設置した液晶ディスプレイなどにより、区からのお知らせを表示し情報の提供をします。《新規》 ◇ 市外本籍地の方のために、戸籍関係書類の請求方法を、よりわかりやすくするため、記載台上にご案内用紙を配置します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お客様の利便性の向上 ◇ 窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮 ◇ 満足度80%以上 (お客様アンケート結果)

6 区役所庁舎のレイアウトなどの改善 《新規》

担当

市民課・保険年金課
総務課・企画経理室など

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ お客様が多い1階市民課・保険年金課の待合スペースの改善と、税務事務の集約化による2階空きスペースの有効活用の検討が急務となっています。</p> <p>◇ 玄関待合壁面の一部を撤去することなどにより、市民課及び保険年金課の待合フロアと玄関ホールを一体的して、待合スペースを拡大しました。</p>	<p>◇ 税務事務の市税事務所等への集約化により生じる空きスペースを、お客様の交流・各種まちづくりの情報発信の場や授乳室として整備するなど有効活用します。</p> <p>◇ 多くのお客様が訪れる市民課及び保険年金課の職員を中心メンバーとする検討委員会を立ち上げ、わかりやすい案内サインの整備、待合スペースの拡充、届出・申請ワンストップ窓口設置、ローカウンター・相談窓口の拡大など、理想的な1階フロア(市民課・保険年金課)のあり方及び業務の進め方について検討します。</p>	<p>◇ 来庁されるお客様が快適に利用いただける窓口・待合スペースの整備</p> <p>◇ 満足度80%以上 (お客様アンケート結果)</p>

(2) 区民の声を反映した区政の運営

区政協力委員会ははじめ地域の皆様や、区内の各種団体の皆様との連携を密にして、区政の重要課題について提言をいただき、区政運営に活かします。

区の幹部職員が地域へ出向いて、区政の課題等をお知らせする機会を設けるとともに、その際に区民の皆様生の声をお聞きし、区政運営に役立てます。

区役所が事業や取り組みを行う場合は、参加者のアンケートや、一般募集した区政モニターのご意見などを参考に進めます。


区の重点的な取り組みや目標を明確にした「区政運営方針」を策定し、区役所職員共通の目標とするとともに、区民に対する説明責任と、ご意見を区の施策に反映させるために公表します。また、区が自主性・主体性を発揮するとともに、区内の行政機関が連携して総合的な区政を推進して、区民ニーズを反映した区の関連予算が確保され、区民に必要な事業の実施やサービスの提供が行われるようにします。

区民に区の情報が的確に周知されるよう、広報手段の多様化に取り組みます。また、区民のニーズや関心が的確に反映された情報提供に努めます。

7 区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進

担当

まちづくり推進室
企画経理室など

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区政協力委員会、民生委員児童委員協議会会長会、保健委員会を、区政の重要課題について提言をいただく場として位置づけ、協働して様々な課題に取り組んでいます。 ◇ 生活環境の整備改善と福祉の向上を図るため、各学区から選出された代議員で構成されている「天白区を住みよくなる会」と連携し、要望活動を支援しています。 ◇ 区役所が事業や取組を行う場合は、参加者のアンケートや一般募集した区政モニターのご意見などを参考に進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、区民とのコミュニケーションの促進に努め、協働によるまちづくりを進めます。 <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">ワークショップ形式による 区政モニター会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区役所の仕事ぶりについて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の割合の向上(区役所モニター調査結果・21年度35.7%)

8 「おでかけ区役所」として、区長・部長級職員等による出前ミーティングの実施

担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
◇ 学区連絡協議会等の会議に区役所の区長・部長級職員がお伺いし、区政の方針などを説明するとともに、学区の方々の生のご意見をお聞きする出前ミーティングを全学区で実施しています。その他、随時、学区の会合等に担当職員が出向き、施策の説明や地域の要望をお伺いする機会を設けています。	◇ 引き続き、地域の課題や要望を関係部署につなぐ手段の充実に努めます。	◇ 区役所の仕事ぶりについて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の割合の向上(区役所モニター調査結果・21年度35.7%)

9 地域交通に関する、区民とのコミュニケーションの促進

担当 まちづくり推進室
交通局

現状・課題	取組内容	目標
◇ 市営交通懇談会を開催し、より良い区内の市営交通のあり方について検討しています。	◇ 引き続き、市営交通懇談会を開催し、より良い区内の市営交通のあり方について検討します。	◇ 区民ニーズが活かされた、区内の市営交通
<div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ※市営交通懇談会＝区内の市営交通のあり方について意見交換・検討するため、市交通局と区政協力委員や地域団体代表者等で組織しています。 </div>		

10 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化

担当 企画経理室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 身近な行政窓口である区役所が真に区民からの信頼を得て、協働でまちづくり事業を推進するため、区の特性を活かした事業を強力に推進することが必要です。</p> <p>◇ 「区政運営方針」を地域の課題や要望、施策・取組みの現状や課題を踏まえて改訂し、区役所職員共通の目標として進行管理を行います。さらに、区民の皆様に対する説明責任を果たし、区民ニーズを区の施策に反映させるため公表します。</p> <p>◇ 区の総合行政の推進のためには、これまで以上に区役所と区内公所等が構成員となっている「区政推進会議」を活用し、区内公所との間で実質的な情報交換が行われることが必要です。</p>	<p>◇ 引き続き、様々な手法により区民ニーズを把握して、地域の特性に応じた施策を実施したり、区役所の創意工夫による窓口サービスや庁舎の環境整備などに必要な予算の確保に努めます。</p> <p>◇ 区役所庁舎敷地の自動販売機設置用地としての貸付料や庁舎壁面の広告掲出による広告料収入など、区役所独自で収入確保の努力を行うことにより、庁舎の環境整備や区役所利用者へのサービス拡充等に活用します。 《新規》</p>	<p>◇ 区役所の仕事ぶりについて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の割合の向上(区役所モニター調査結果・21年度35.7%)</p>

11 広報なごや区版・区ホームページの充実


担当 まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 広報モニターや区政モニター等の意見を参考に、区民のニーズや関心が反映されたより良い紙面づくりをしています。</p> <div style="border: 1px dashed blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※広報なごや区版・・・毎月全戸配布される広報なごやの「12面～15面」 ※区ホームページ・・・ http://www.city.nagoya.jp/ku/tenpaku/</p> </div>	<p>◇ 引き続き、区民のニーズや関心が反映される紙面づくり・ホームページづくりをします。</p> <p>◇ 区内で活躍する市民グループや平成20年度に実施したブログ研修受講者が作成したホームページ・ブログと、区ホームページとの間にリンクを設定することにより、引き続き区ホームページの内容拡充を図ります。</p>	<p>◇ 区役所の仕事ぶりについて「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と答える人の割合の向上(区役所モニター調査結果21年度27.7%)</p>

12 区の広報・情報提供手段の充実・多様化

担当

まちづくり推進室
企画経理室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 身近な行政窓口である区役所が真に区民からの信頼を得て、協働でまちづくり事業を推進するため、区からの情報発信が重要となっています。</p>	<p>◇ 引き続き市民課待合や天白図書館など区内市民利用施設に、区の情報を掲示します。</p> <p>◇ 企業からの広告料を財源として、液晶ディスプレイや地図を利用した区の情報提供を、市民課待合などで行います。 《新規》</p> <p>液晶ディスプレイによる広告と区役所からのお知らせの放映 ▶</p>	<p>◇ 区役所の仕事ぶりについて「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と答える人の割合の向上(区役所モニター調査結果・21年度27.7%)</p> 

13 メディアと協働した広報

担当

まちづくり推進室

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 新聞・テレビ・コミュニティ紙やCATVへ積極的に情報提供をし、幅広く広報いただけるように努めています。</p>	<p>◇ 新聞・テレビ・コミュニティ紙やCATVへ対して引き続き、積極的に情報提供します。</p>	<p>◇ 区役所の仕事ぶりについて「行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されている」と答える人の割合の向上(区役所モニター調査結果・21年度27.7%)</p>

(3) 区民の満足度を高める人材の育成

区民とともに区政の運営を進めるための前提として、区役所の職員全員の倫理意識の向上を図り、法令遵守、不祥事を発生させない職場風土の確立を目指します。

区民の満足度を高めるためには、職員が意欲を持って職務に励むことが大切です。職場の課題を把握して、職員がやりがいを持てる職場にします。

職場のコミュニケーション環境の醸成や、職場風土や仕事の進め方の改善を行い、職員のやる気と自信を引き出せる活力ある職場にします。

職員の能力を一層高めるため、職場内研修を推進し、職場会議等定期的な情報交換の場を設け、職務に関する情報を漏れなく共有します。

14 コンプライアンス(法令遵守)の推進

担当

総務課
企画経理室

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 区行政監理委員会、区情報保護委員会を定期的を開催するとともに、朝礼等の場を活用して全職員への周知徹底を図ることで、公平・公正な職務執行の確保、組織の自浄能力向上に向けた取り組みを進めています。 ◇ 区役所全体や各職場での倫理研修を毎年継続的に実施しています。 ◇ 不適正な経理処理の再発を防ぐため、現金・金券類出納や物品調達にかかわるチェック体制の確認、内部統制の充実を図っています。 ◇ 個人情報の漏えいを防止し、文書の誤送付・誤交付の防止に向けて、それぞれの職場で発生したヒヤリハット事例の課内での共有化やダブルチェックを徹底しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 引き続き、不適正な会計処理による市民の信頼失墜を真摯に反省し、2度と不祥事を発生させない職場風土づくりを職員一丸となって推進します。 ◇ 24時間公務員を意識し、勤務時間外においても自らの行動が公務の信用に影響を与えることを常に意識した行動ができるよう、職員全員を対象とした倫理研修を行います。 ◇ 契約・会計事務研修を充実強化します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 職員一人ひとりの倫理意識の向上を図り、不祥事を発生させない職場風土を確立 ◇ 個人情報の漏えいにつながる文書の誤送付・誤交付ゼロ

15 継続的な事務改善

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 昨今の行政ニーズの多様化に適切に対応するためには、継続的な事務改善が不可欠であり、全職員へ改善意識を浸透させるための施策を検討する必要があります。 ◇ 仕事への問題意識・改善意識の向上を図るため、業務の基本であるPDCA(計画—Plan・実施—Do・点検—Check・見直し—Action)サイクル実践のための意識を浸透させます。 ◇ さわやか市民サービス運動、すみやか業務改善運動、すこやか風土改革運動などの改革改善運動に各課を挙げて積極的に取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 業務の基本であるPDCAサイクル実践のための意識を更に浸透させます。 <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※「なごやかカップ」=各職場での自主的な取り組みを推進する草の根業務改善、研修を通じた取り組み実践例を結集し、他の職場にも広げるため、優秀事例を発表する場として毎年開催</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 職員一人ひとりが、日々の業務遂行の中で、小さな事から改善に向けた意識を持って実践する職場風土を醸成し、天白区から「なごやかカップ」出場チームを輩出

16 人材の育成、職員研修の充実

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 職場内研修(OJT)を人材育成の基本とし、朝礼時や日々の勤務の中のちょっとした時間を有効に活用して実施する職場風土の醸成を目指す必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 役職者以外にも各職場において職場内研修(OJT)担当者を定め、計画的に研修を実施し、効果測定を行うことにより、職員として業務に必要な知識等のレベルアップを図ります。 ◇ 職場の情報交換の場として定期的(月1回程度)に職場会議を開催します。 ◇ 職員に必要な研修の計画を立て、毎年継続的に実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 全職場で職場内研修(OJT)を継続的に実施

17 職場の意欲を高める風土づくり

担当 総務課

現状・課題	取組内容	目標
<p>◇ 接客の基本は、「あいさつ」であり、お客様から「ありがとう」の連鎖をいただけるよう、朝礼などで「あいさつ運動」に取り組んでいます。</p> <p>◇ 区長ほか幹部職員が各課の朝礼に出向き、職員に対して、組織目標や区として目指す方向性等について、継続的に語りかけています。</p> <p>◇ 職員の職務遂行状況をしっかりと把握し、他の職員の模範として推奨すべき者を的確に選別して表彰することで、職場の活力を増進しています。</p>	<p>◇ 引き続き、職員のやる気が区役所全体の評価を決定づける要因となることを常に意識し、管理職員が率先垂範して活気ある職場づくりを推進します。</p>	<p>◇ 職員が意欲を持って職務に精励する、活力ある職場</p>

3 自主的・主体的な区政運営にかかる予算（平成22年度当初執行計画）

区民ニーズをよりの確に反映し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮して区政運営方針に掲げられた取り組みを行うための予算です。

事 項		番号	事業・取組	予定額 (千円)
施策1	安心・安全で 快適に暮らせる まちづくり	1 8 14	避難所リーダー養成講座の充実 発災時における「自助・共助」の啓発活動 「てんぱく安心・安全ニュース」の刊行	660
施策2	人にやさしい ぬくもりのある まちづくり	5	天白おやこ子育て広場	420
施策3	自然を活かし、 環境にやさし いまちづくり	1 2 3	COP天白 天白の自然の魅力体験発信事業（「天白・もりのフォーラム」の事業） 天白のまちの魅力再発見・発信事業 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援	1,173
施策4	にぎわい、交 流と絆を創出 するまちづくり	1 6 7 8 9	区民まつり 地域活動・市民活動支援 団塊の世代等の地域活動・市民活動への参加支援 天白区まちづくりサポータークラブ（仮称）の設立 史跡散策会・歴史講演会等	6,297
施策5	親しまれ、信 頼される区役 所づくり	7 10	区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化	1,447
			合 計	9,997

4 区役所各課の目標と取組

いつまでも住み続けたいとなる天白区を目指すためには、区民から親しまれ信頼される天白区役所であることが大切です。区民の満足度の高い天白区役所を目指して、区役所各課が平成22年度に進める取組について、その目標と内容を次のとおり定めました。

総務課

目 標	区民に親しまれ、信頼される区役所を目指して、職員の接遇向上を図るとともに風通しのよい職場づくりを進めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 倫理原則を守り、区役所全体として研修を実施するなど、職員の倫理意識の一層の向上を図ります。 ○ 職場内のコミュニケーションの円滑化を図り、誰もが同じ目標を持って、職員が生き生きと職務に取り組める職場づくりを進めます。 ○ 日常の職務遂行の中で、常に業務改善を目指せる職場の雰囲気づくりをするとともに、職員の満足度を高めるための課題を把握し、取り組みます。 ○ 安心・安全に暮らすことができるよう、防災条例の理念を推進するため、区民の皆様の自助・共助の取り組み(助け合いの仕組みづくり等)に対して支援を行います。 ○ 区役所庁内の案内表示を充実させるとともに、庁舎の環境を適切に管理します。 ○ 国勢調査の確実な実施など、統計情報の適切な管理・提供及び選挙における効率的な事務執行と体制づくりをします。 ○ 農地の保全利用に係わる手続処理を適切に行い、また、地元農産物の普及・PRなどに努め、地域農業を支援します。

企画経理室

<p>目 標</p>	<p>「区政運営方針」を地域の課題や要望、施策・取組みの現状や課題を踏まえて改訂します。</p> <p>区の自主性・主体性を発揮するとともに、区内の行政機関が連携して総合的な区政を推進し、区民ニーズを反映した区の関連予算が確保され、区民に必要な事業の実施やサービスの提供が行われているようにします。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「区政運営方針」を策定し、区役所職員共通の目標とし、進行管理を行います。また、区民への説明責任及び区民ニーズを区の施策に反映させるため公表します。 ○地域の特性に応じた施策を実施したり、区役所の創意工夫による窓口サービスや庁舎の改善などに必要な予算、モデル実施されている表山地域委員会の地域予算について、企画調整を行い予算確保に努めます。 ○区役所独自で収入確保の努力を行うとともに、効果的・効率的な区役所予算の配分・執行管理により、庁舎の環境整備や区役所利用者へのサービス拡充等に活用します。 ○テーマを定めて関係各局や区内行政機関と意見交換を行ない、地域の課題解決に努めるなど、関係各局や区内行政機関との連携を強化します。 ○契約・経理事務研修を充実強化します。

まちづくり推進室

<p>目 標</p>	<p>安心・安全な地域社会の実現と区内の自然や歴史を生かしたまちづくりを目指して、地域住民や事業者、市民団体等と多角的な協力や連携関係の強化に努めます。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民や事業者との協働により、安心・安全で快適なまちづくり協議会の一層の飛躍を目指します。 ○地域における防犯活動、交通安全活動、青少年育成活動などを積極的に支援し、安心・安全なまち天白を目指します。 ○地域の活動や生涯学習の支援を通じて、区民同士が強い絆で結ばれるまちづくりを目指します。 ○名古屋開府400年祭において、区民のムーブメントの更なる盛り上がりを図ります。 ○区民まつりは区民の総力を結集して、名古屋でナンバー1のまつりを目指します。 ○COP10の開催に向けて、市民団体等との協働による「COP天白」事業を実施し、天白区版の自然の魅力発信に取り組みます。 ○市民団体と協働し、市民参画による森づくり、自然や史跡を体験する事業に取り組み、天白区の魅力をも再発見し、アピールします。

生涯学習センター

目 標	区民に親しまれる地域における生涯学習の拠点施設を目指します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域での生涯学習を推進するため、新たな地域の人的資源の発掘に取り組み、その活躍の機会を設けます。 ○ 地域の大学など高等教育機関や関係公所との連携を図り、区民の皆様の学習機会の充実に努めます。 ○ なごや学マスター制度を円滑に実施し、学習成果の地域への還流を行います。 ○ 分かりやすい丁寧な対応を行うなど、窓口サービスの向上に努めるとともに、生涯学習の情報の提供の充実に取り組みます。

市 民 課

目 標	たくさんのお客様から「ありがとう」と言われる市民課を目指します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員一人一人が、迅速で正確な事務処理を行います。 ○ 職員一人一人が、挨拶と笑顔のある親切な対応を行います。 ○ 職員一人一人が、丁寧でわかりやすい説明を行います。

民生子ども課

目 標	子どもにやさしい・人にやさしいぬくもりのあるまちづくりを、区民の皆さまと連携し進めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区民の皆さまとネットワークを組み、すくすく訪問やすくすくサロンなどの子育て支援を進めます。 ○ 子ども手当等の新規・拡充する手当関係事務を円滑に実施します。 ○ 地域福祉の担い手である民生委員・児童委員と連携し、福祉課題を多くかかえる家庭等の支援に努めます。 ○ “笑顔であいさつ運動”を推進し、親切で丁寧な窓口サービスに努めます。

福 祉 課

目 標	福祉についての様々なご要望にも対応できるような、区民にとって頼りがいのある職場づくりを進めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福祉に関して気軽に何でも相談できる窓口となるよう、職員の親切・丁寧な対応のさらなる実施と、組織としての情報の蓄積に努めます。 ○ 毎日の朝礼を今後も継続し、明るく笑顔で対応できる職場づくりを行っていきます。 ○ 個人情報の取扱いについては、より一層の厳重な管理をするよう、職場の環境整備と職員の意識の徹底に努めます。 ○ 関係機関との連携を一層促進して、行政、地域、民間事業者などが相互に協力しあって、区民の福祉増進を目指します。

保 険 年 金 課

目 標	挨拶や声かけを徹底し、さわやかな窓口対応に努めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かりやすい案内文書・表示を作成し、分かりやすい案内・説明をします。 ○ お客様の立場に立って、親切でさわやかな窓口対応に努めます。 ○ 文書の誤送付がないように確認・点検を行うなど個人情報の保護に努めます。 ○ 整理、整頓、清潔、清掃を行い、気持ちの良い環境づくりに努めます。

保健所企画調査係

目 標	保健と福祉の総合案内として、親切で、わかりやすく、お待たせしない窓口をめざします。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健福祉の総合案内として、常に区内各係の業務内容も理解し、市民に速やかにつながる窓口、また新型インフルエンザなどの感染症やがん予防などの情報もしっかり把握し、市民ニーズに合わせて対応できる窓口を目指します。 ○ 子育てについて、特に母と子の様々な行政施策や地域の取り組みなど幅広い情報を提供します。

保健所生活環境課

目 標	<p>区民の安全で安心な生活環境を守るため、動物の正しい飼い方に関する啓発や食の安全・安心をはじめとした生活衛生の確保に努めるとともに、環境保全や生物多様性などの環境教育を実施します。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域団体との協働による動物の愛護やペットの正しい飼い方に関する啓発事業を実施します。 ○ 飲食店等への監視指導を行うとともに食品関係業界・区民・行政の間における食品関連情報の共有化を図ることにより、食の安全・安心対策の充実に努めます。 ○ 各種講習会において衣・食・住に関する情報提供を行うとともに、社会福祉施設を生活基盤とする入所者の生活衛生の確保に努めます。 ○ 地域団体との協働による各種環境関連イベント等において、区民への環境保全や生物多様性等に関する環境教育を実施します。

保健所保健予防課

目 標	<p>効率的な事業運営及びサービスの向上に努めます。</p> <p>乳幼児から高齢者の方まで、区民の皆様が健康で安心して暮らせる支援を行うことを目標とします。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健予防課の専門職員等を活用するとともに、関連機関と協同して、子育て支援、高齢者支援、障害者支援、健康づくり支援全般に、質の高いサービス提供ができるよう取り組みます。 ○ 事業の統合、内容充実、広報の工夫、所内研修の強化等により、区民の皆様の保健所事業への参加機会の拡大、利便性の向上、窓口サービスの向上等を図ります。

5 区内公所（署）の目標と取組

行政分野は市民生活の各般にわたっており、地域生活の課題を解決するためには、幅広い分野にわたる行政機関が連携して取り組みをすすめる必要があります。天白区役所と連携して、いつまでも住み続けたい天白区をめざしている、区内公所（署）が、平成22年度に進める取組を、区民の皆様にお知らせします。

天白消防署

目 標	防災安心まちづくり運動事業を推進します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災安心まちづくり専門部会を運営し、防災安心まちづくり運動、強化推進学区事業を実施します。 ○ 自主防災組織運営リーダーを育成し、必要な知識技能の習得・向上を図ります。 ○ 放火防止パトロールを強化します。 ○ 防災講習を充実します。 ○ 助け合いの仕組みづくりを支援します。

天白環境事業所

目 標	ごみ・資源の発生抑制意識の向上、不法投棄防止対策等を強化して、一人一日あたりのごみ収集量を前年度より減らします。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校出前講座を更に充実し、大学との連携強化も図り、児童・学生にごみ・資源の発生抑制への理解を深めます。 ○ 地域の皆様や事業者と協働して、不法投棄をされにくい環境を作ります。 ○ 区内4団体のクリーンパートナーとの連携をさらに深めて、ポイ捨て防止等の啓発を行います。

天白土木事務所

目 標	道路、公園、河川の維持管理について、迅速的確な対応に努めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日ごろから施設の点検、補修を確実にしています。 ○ 要望に対して効率的に調査し、速やかな対応を行います。 ○ 区民の皆さまとの協働により、安心・安全で快適なまちづくりに努めます。

天白図書館

目 標	区民満足度、職員仕事満足度の向上を目指して、働きやすい職場、やりがいのある職場作りをすすめ、子育て支援事業にも参画していきます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児期からの絵本の紹介や読み聞かせ等、本に触れ合える機会を、おはなし会、子どもと本の講座を開催することにより推進していきます。 ○ 図書館職員が学校に出向いて行うブックトーク、図書館での体験学習の受入、図書館見学など総合学習への支援を通じて、区内の小中学校との積極的な連携を図ります。 ○ 中学生や高校生に本に親んでもらうため、「ティーンズコーナー」を設置し、「ティーンズコーナー通信」を発行して、天白区内の中学校・高等学校に送付し、図書館の利用を促します。 ○ 子育て支援ネットワークてんぱくに参加し、天白区役所、天白区社会福祉協議会等各行政機関との連携を図ります。

上下水道局天白営業所

目 標	安全でおいしい水を安定的に供給します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民と一体になっておいしい水の研究に努めます。 ○ 災害に強い上下水道を目指します。

交通局鶴舞線駅務区

目 標	お客さまの安全の確保を最優先に「ありがとう」の言葉をいただける接客サービスに努めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種訓練(運転取扱訓練、消防訓練等)を実施し、非常時の対応能力の向上を図り、お客様の確保に努めます。 ○ お客様に「ありがとう」の言葉をいただける接客サービスに努めます。 <ol style="list-style-type: none"> 1 身だしなみを整え、第一印象を大切にします。 2 お客様に「ありがとう」を伝えるため、笑顔で対応します。 3 お客様に心をこめて、はっきりと「お待たせしました」、「ありがとうございます」の言葉で 感謝の気持ちをお届けします。 4 電話対応は、所属、名前を名乗り、責任を持った対応をします。

交通局野並営業所

目 標	お客様から、もっと「ありがとう」と言っていただけける市バス事業者を目指します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 接客サービスの品質向上を図ります。 ○ より一層安心・安全な市バス運行に努めます。 ○ エコドライブを推進し、コスト削減・環境保護に努めます。 ○ より快適にご乗車いただけるように、笑顔での対応を心がけます。

天白スポーツセンター

目 標	<p>「安心・安全・快適」なスポーツセンターの管理運営とサービス向上による利用促進を図ります。</p> <p>広報・広聴の充実に努め、市民ニーズを的確に把握し、お客様満足度の向上を図ります。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長年のスポーツ施設管理の経験とノウハウから独自に作成した点検チェックリストにより、詳細な点検を日々行います。 ○ 快適環境チェックシートを作成し、快適要素の項目をチェックしながら巡回し、そのシートをお客様の目にとまる場所に掲示します。 ○ 接客研修やお客様満足度調査を実施し、アメニティやホスピタリティの向上に努めます。 ○ さまざまな年代や目的に応じた教室や大会などを多彩に開催します。 ○ 施設のPRを強化します。 ○ 個人利用施設や教室等参加者を対象に、利用ポイントカード制度を実施します。 ○ 窓口でのお客様アンケートを年1回実施し、お客様の満足度を多角的に把握・分析し、施設運営に役立てます。

農業センター

目 標	市民の「農」への理解を深めるとともに、来園者のサービス向上に努めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜等の栽培展示や家畜の飼育展示における説明板の充実を図るとともに、イベントや体験教室・講習会などを開催し、農業知識の普及啓発に努めます。 ○ ガイドボランティアの育成・充実を図るなど、来園者サービスの向上に努めます。

東山公園テニスセンター

目 標	この地域の有数のテニスセンターとして、市民の生涯スポーツであるテニスをゆたっと楽しんでいただきます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日頃から施設の点検、補修を確実に行います。 ○ 当センターの魅力増進のため、「初心者スクール」「ワンデーテニストーナメント」「テニスの日イベント」など開催します。

天白文化小劇場

目 標	<p>地域の皆様の発表の場として、お客様をフルサポートします。</p> <p>地域の皆様に、気軽に立ち寄りコンサートなどを鑑賞していただける文化拠点になります。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地下鉄原駅ターミナルという交通至便な立地を活かして、会社帰りなどにも気軽に足を運んでいただけるコンサートなどを開催します。 ○ 高齢者の方々にも楽しんでいただける「懐かしの名画鑑賞会」を実施します。 ○ 地元で活動している文化団体と共催して事業を行います。 ○ 空き日情報や施設事業のご案内などをさらに見やすくわかりやすいものになるよう努めます。 ○ 地域文化の拠点として、区民の文化創造意欲を尊重し、文化活動を支援し、活動機会の充実に努めます。

天白児童館

目 標	地域福祉活動の拠点としての機能(子育て支援、児童健全育成、次世代育成支援)の充実を図り、誰もが楽しく気軽に利用できる児童館をめざします。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが安心して自由に遊べる場所を提供します。 ○ 乳幼児から高校生まで幅広く楽しめる事業を実施します。 ○ 遊びを通じて、仲間づくりができるような事業を実施します。 ○ 子育て家庭の支援事業を増やします。 ○ 地域の役員や関係団体との連携を深めます。

天白福社会館

目 標	高齢者が地域で元気に暮らし、楽しみや生きがい活動を見つけたいけるよう支援するとともに、さまざまな人々の交流する地域の拠点づくりを進めます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世代間の交流及び他機関・地域との連携を進めます。 ○ 利用者に対する福祉サービスの質の向上に努めます。 ○ 利用者の満足度の向上及び利用者数の増加に努めます。 ○ 効率的な施設運営に努め、経費の節減を図ります。

天白区社会福祉協議会

目 標	「住みたいまち天白」をめざして、事業を企画運営することにより、区民の福祉の増進及び福祉意識の向上を図ります。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2次地域福祉活動計画「てんてんプラン2009」を推進するため、区民参加による推進委員会及び実施部会を開催し、「住みたいまち天白」をめざして具体的な事業を企画・実施します。 ○ 「名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活性化事業」のモデル事業を昨年に引き続き表山学区及び高坂学区で実施し、団塊の世代を中心としたシルバー世代が地域でボランティア活動等を行うための環境を整備し、福祉ニーズを助け合いで解決する仕組みを構築します。 ○ 表山地域委員会に協力し、防災のまちづくりを進めます。

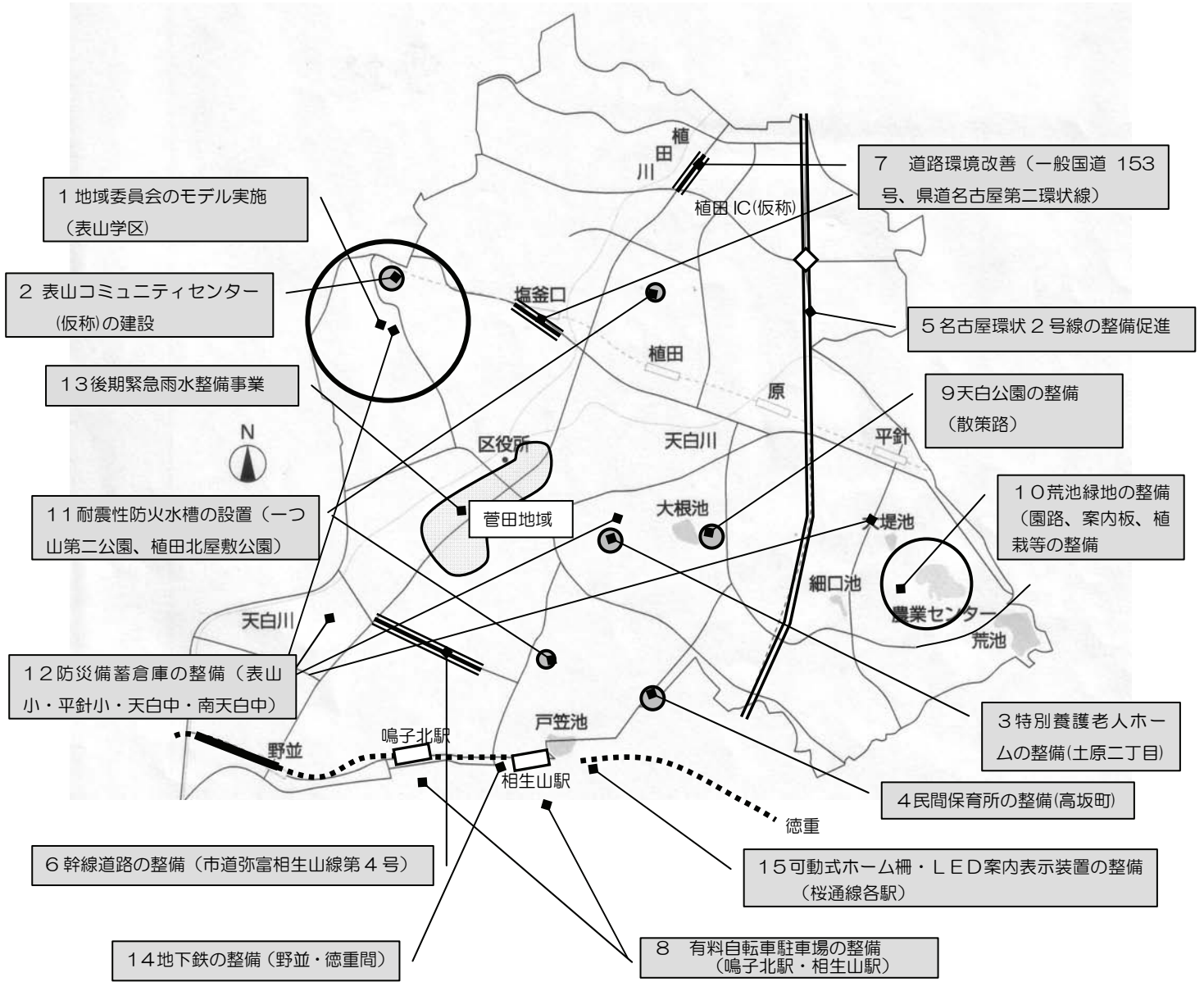
6 区内で実施される主な事業（名古屋市局事業）

平成22年度に、天白区内で実施される主な事業を紹介します。

番号	事業名	内 容	担当局
1	地域委員会のモデル実施	住民自らが、地域課題を解決するための市予算（税金）の一部の使い途を議論し、その結果を市が予算措置から執行まで責任を持って実行する新しい住民自治の仕組みである地域委員会の創設に向けて、モデル実施を行う。（表山学区）	総務局
2	表山コミュニティセンター（仮称）の建設	地域住民と施設内容について協議し、コミュニティセンターの建設に着工 建設場所：天白区八事石坂302番地 スケジュール：平成23年3月 工事着工 平成23年11月頃 開館	市民経済局
3	特別養護老人ホームの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・設置主体 社会福祉法人 旭会 ・建設予定地 天白区土原二丁目 ・施設定員 特別養護老人ホーム 定員100人 ・施設の概要 鉄筋コンクリート造地上3階建 延床面積 約4,261㎡ ・建設年度 平成22～23年度（2か年事業） 	健康福祉局
4	民間保育所の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・設置主体 社会福祉法人 高坂福祉会 ・建設予定地 天白区高坂町 ・施設の整備内容 名称 高坂保育園（仮称） 定員 120人（うち3歳未満児40人） 構造 鉄筋コンクリート造3階建 ・整備年度 平成22年度（単年度事業） ※県により「認定こども園」として認定予定 	子ども青少年局

番号	事業名	内 容	担当局室
5	名古屋環状2号線の整備促進	<p>名古屋環状2号線の整備を沿道環境に配慮しつつ促進</p> <p>東部・東南部区間(高針JCT～名古屋南JCT)を、国と中日本高速道路(株)が事業主体となり、平成22年度供用目標に整備。名古屋市は交差道路など関連整備事業を実施</p>	住宅都市局
6	幹線道路の整備 (道路改良)	<p>路線名:市道弥富相生山線第4号</p> <p>延長:892m 幅員:12～16m 箇所:天白区菅田三丁目～天白町大字野並 内容:工事及び用地取得</p>	緑政土木局
7	道路環境改善	<p>(1)路線名:一般国道153号 箇所:天白区八幡山～天白町大字植田 延長:約400m 整備内容:低騒音(排水性)舗装</p> <p>(2)路線名:県道名古屋第二環状線 箇所:天白区焼山二丁目 延長:約260m 整備内容:低騒音(排水性)舗装</p>	緑政土木局
8	有料自転車駐車場の整備	<p>建設中の地下鉄6号線の開業時に合わせて、各駅に有料自転車駐車場を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳴子北駅 計画収容台数:約 420台 ・相生山駅 計画収容台数:約 700台 	緑政土木局
9	天白公園の整備	<p>天白公園は東部丘陵地の自然を活かした総合公園として整備を進めている。</p> <p>「東の山」区域については、中央付近から南の駐車場へ至る部分が手付かずで利用しにくい状況にあるため散策路を整備</p> <p>整備面積:0.1ha(全体面積:26.5ha) 整備内容:散策路</p>	緑政土木局

番号	事業名	内 容	担当局室
10	荒池緑地の整備	<p>名古屋新世紀計画2010の先導的プロジェクトである「荒池なごやかファーム構想」に基づき、市民活動団体や地元住民とともに作成した整備計画により、荒池緑地を整備</p> <p>面積:0.4ha 内容:園路、案内板、植栽等の整備</p>	緑政土木局
11	耐震性防火水槽の設置	<p>大規模地震災害発生時の同時多発火災時に対応する消火用水を確保するため、市内の公園等に耐震性防火水槽(100m³埋設型)を設置</p> <p>設置予定:一つ山第二公園、植田北屋敷公園</p>	消防局
12	防災備蓄倉庫の整備	<p>災害時に主な避難所となる市立小中学校に、資器材や備蓄物資を保管できる倉庫を整備し、保管場所を明確にすることにより、避難所開設時の初動が円滑に行われるよう整備</p> <p>・整備予定校: 表山小学校(表山学区)、平針小学校(平針学区)、天白中学校(天白学区)、南天白中学校(野並学区)</p>	消防局
13	後期緊急雨水整備事業	<p>(菅田地域) 事業予定期間:平成22年度まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菅田雨水調整池(7,700m³)の建設 ・菅田ポンプ所のポンプ増強(約1m³/秒増強) 	上下水道局
14	地下鉄の整備	<p>野並・徳重間の地下鉄桜通線の建設 平成23年3月開業予定</p>	交通局
15	地下鉄可動式ホーム柵等の整備	<p>桜通線既設駅に可動式ホーム柵を整備(平成23年度完成予定) 桜通線新駅には、駅建設に合わせ可動式ホーム柵を設置</p> <p>LED式案内表示装置の整備 桜通線 (平成22年度完成予定) 鶴舞線 (平成23年度完成予定)</p>	交通局



意見・提案用紙

平成22年度 天白区 区政運営方針について
ご意見・ご提案をお寄せください。

(ご意見・ご提案記入欄)

〈提出先〉 □郵 便：〒468-8510 (住所不要) 天白区役所企画経理室
□ファックス：052-801-0826
□電子メール：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp

◇平成22年度天白区区政運営方針のデータは、名古屋市公式ウェブサイト天白区ホームページ
(<http://www.city.nagoya.jp/ku/tempaku/>)からもダウンロードすることができます。

※皆さまからお寄せいただきましたご意見に対しましては、個別に回答はいたしませんので、
ご了承ください。



区のシンボルマーク

天白区の「て・ん」の2文字を組み合わせ、区民が手を組み、協力していく姿をデザイン化し、中心のとがった形は、区の未来への発展を表したものです。



区の木
[キンモクセイ]



区の花
[マーガレット]

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお待ちしています。

○ 平成22年度天白区区政運営方針は、天白区ホームページにも掲載しています。また、天白区役所情報コーナー、天白図書館などでも閲覧することができます。

※ 天白区ホームページ：<http://www.city.nagoya.jp/ku/tenpaku/>

○ ご意見・ご提案は、下記のお問い合わせ先まで、郵便、FAX 又は電子メールでお送りください。

○ 区民の皆様のご意見・ご提案も参考に、取組状況や今後の課題について取りまとめ、来年度の運営方針策定に反映させていただきます。



区政運営方針全体に対するお問い合わせ先

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地

天白区役所企画経理室（区庁舎3階35番窓口）

電話：052-807-3953 FAX:052-801-0826

電子メール：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp

各事業・取組に関するお問い合わせ先

事業・取組ごとに記載している担当部署まで

平成22年5月発行